

# コミュニティ・スクール 実践集2020



令和3(2021)年3月  
名張市教育委員会

## はじめに

名張市では、平成28年3月に策定した「第二次名張市子ども教育ビジョン」のなかに、「名張版コミュニティ・スクールの創設」を新たな取組として掲げ、令和2（2020）年度には、市内全小中学校19校をコミュニティ・スクールとすることをめざした取組を進めてきました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、4月中旬から約1か月間、市内の学校が臨時休校となりました。学校再開後も、教室内のソーシャルディスタンスの確保や児童生徒の健康観察、下校後の清掃・消毒作業等の対策を講じるほか、大人数で集まる行事や学習の自粛や延期など、学校は様々な対応を実施してまいりました。保護者や地域の方々には、これら学校の対応につきましてご理解いただくとともに、ボランティアで清掃・消毒作業等へ協力やマスク等の寄付など、様々なご支援をいただきました。

11月には、校区再編で設置が待たれていました2つの中学校が学校運営協議会を設置し、市内全ての学校が学校運営協議会設置校（コミュニティ・スクール）となりました。

この「コミュニティ・スクール実践集2020」は、本年度のコミュニティ・スクールの特色ある実践を集めたものです。コロナ禍の中、様々な工夫をしながら実施した各校の実践に学び、来年度以降の取組をどのように実施していくのかをともに考えていきたいと思えます。

令和3年3月

名張市教育委員会

## 目 次

名張版コミュニティ・スクール	・・・	1
コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティへ	・・・	5
名張版コミュニティ・スクールの取組		
■名張小学校 学校運営協議会	・・・	8
■蔵持小学校 学校運営協議会	・・・	11
■薦原小学校 学校運営協議会	・・・	14
■比奈知小学校 学校運営協議会	・・・	17
■美旗小学校 学校運営協議会	・・・	19
■箕曲小学校 学校運営協議会	・・・	22
■錦生赤目小学校 学校運営協議会	・・・	25
■桔梗が丘小学校 学校運営協議会	・・・	28
■桔梗が丘南小学校 学校運営協議会	・・・	31
■桔梗が丘東小学校 学校運営協議会	・・・	34
■すずらん台小学校 学校運営協議会	・・・	37
■梅が丘小学校 学校運営協議会	・・・	40
■百合が丘小学校 学校運営協議会	・・・	42
■名張中学校 学校運営協議会	・・・	44
■赤目中学校 学校運営協議会	・・・	47
■桔梗が丘中学校 学校運営協議会	・・・	49
■北中学校 学校運営協議会	・・・	51
■南中学校区（つつじが丘小学校・南中学校）学校運営協議会	・・・	55
付録：コミュニティ・スクールだより	・・・	59

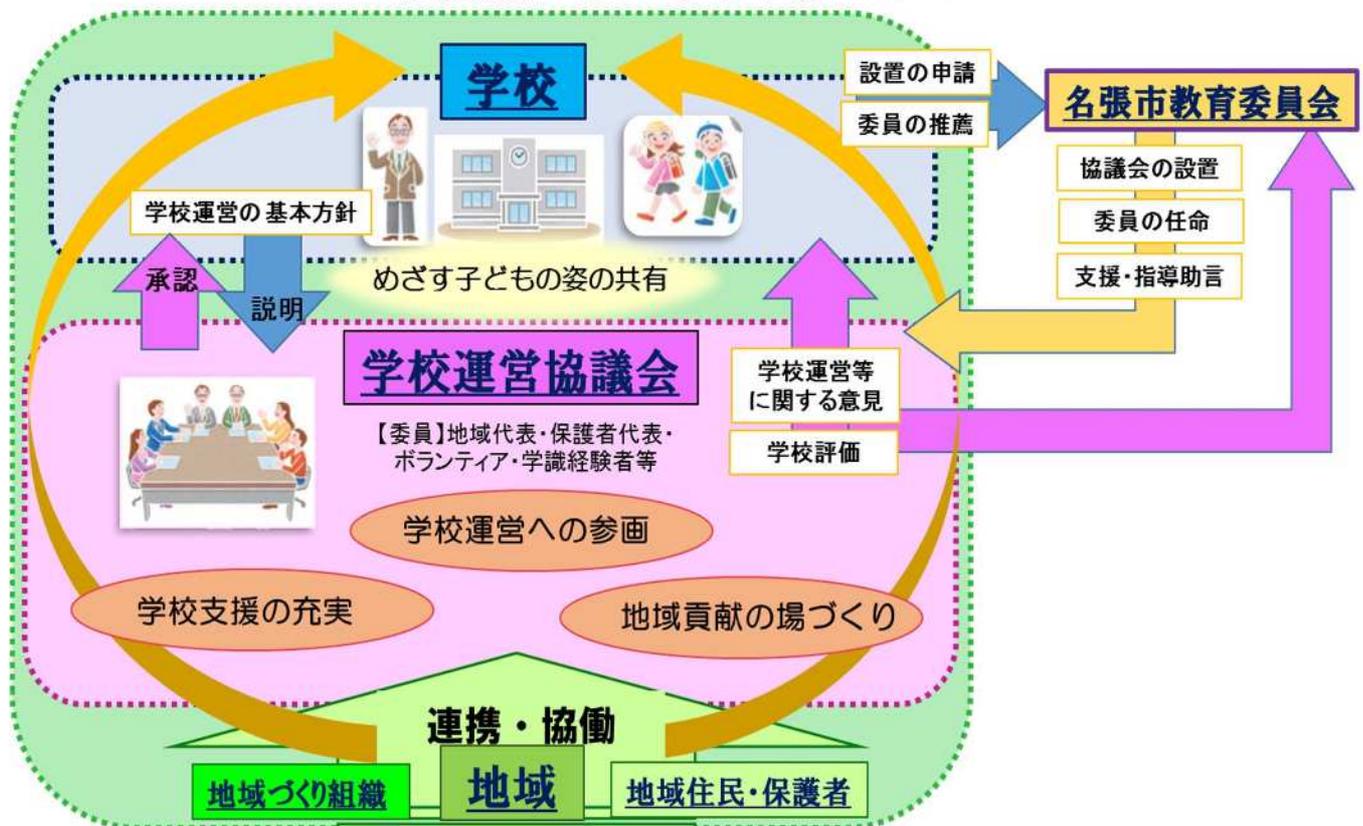


## 名張版コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールは、未来を担う子どもたちの豊かな成長のために学校・地域・保護者が連携・協働し、それぞれが、自分たちに何ができるか当事者意識をもって子どもたちの成長を支えていく仕組みです。子どもを取り巻く環境は今後、大きく変化していくものと考えられ、これからの時代を生きる子どもは、一人ひとりが多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的にたくましく切り拓いていく力や人と繋がり、共に学び合い、支え合って豊かな未来の社会を築いていく力が求められます。

名張市では、市内すべての小中学校が学校運営協議会設置校（コミュニティ・スクール）です。名張版コミュニティ・スクールの特徴は、「学校運営」「学校支援」「地域貢献」を3つの柱として取組を進めていることです。それぞれのコミュニティ・スクールでは、学校・保護者・地域住民が、めざす子どもの姿を共有し、地域の子どもの「学び」と「育ち」に係わる当事者として、連携・協働した取組を実施しています。

### \* 名張版コミュニティ・スクール \*



## 【名張版コミュニティ・スクール 3つの柱】

### ① 学校運営への参画

市内のコミュニティ・スクールでは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営へ意見を反映させています。学校運営協議会にてめざす子どもの姿を共有し、教育課程・授業改善・学校評価等の学校運営に参画しています。小中一貫教育カリキュラムである「英語教育」や「ふるさと学習『なばり学』」「キャリア教育」実施への協力など、小中一貫教育の教育活動へも参画しています。

学校運営方針の承認



熟議



ワークショップ形式の熟議



授業公開



小中一貫教育への参画



学校課題についての熟議



## ② 学校支援の充実

名張市では、平成17年度から学校支援ボランティアの登録制度を設け、平成20年度以降、国の学校支援地域本部事業を受け、学校支援の仕組みを構築してきました。

コミュニティ・スクールの設置により、めざす子どもの姿の実現のための学習支援・部活動支援・環境美化・安全確保支援等の学校支援体制がさらに充実してきています。

学 習 支 援



部活動支援



環境整備支援



校内環境美化支援



読み聞かせ



清掃・消毒作業への支援



あいさつ運動



登下校見守り支援



学校図書館環境整備



### ③ 地域貢献の場づくり

名張市内それぞれの地域づくり組織では、将来計画である「地域ビジョン」を策定しています。「地域ビジョン」には、地域づくり活動への参画や地域の担い手づくりに向けた、さまざまな活動が盛り込まれています。

コミュニティ・スクール設置校では、「地域ビジョン」を共有し、地域を愛し地域を担う人づくり、地域の絆づくりのため、まちづくり活動への参画や地域・学校合同防災訓練、地域の清掃活動など、学校の特色を生かした地域貢献の場づくりを行っています。子どもたちが今住んでいる地域のことを知ることは、地域を担う人づくり、絆づくりにつながるとして、地域学習へも積極的に取り組んでいます。

まちづくり活動への参画



生徒と学校運営協議会委員の熟議



総合防災訓練



地域のシンボルマークづくり



米づくり体験活動



地域学習



交通事故防止への取組



学校図書館の地域への開放



まちの保健室と連携した取組



## コミュニティ・スクール から スクール・コミュニティへ

コミュニティ・スクールの取組の中で、学校は、地域住民の力をお借りし、地域学習に取り組んでいます。子どもは、農業体験や行事への参加を通して、ふるさとの自然や産業、歴史、文化等に触れるとともに、その学習に係わっていただいた地域の方とふれあい、絆を深める機会を得ています。これからの地域を支える子どもが、小中学生時代に地域の方々と触れ合い、様々な経験をすることは、少子・核家族化が進み異年齢とのコミュニケーションの機会が減っている子どもにとって、とても有意義な機会となっています。

また、地域の方々は、学校教育活動に参画し、ボランティアとして学校支援に携わることで、楽しみややりがいを感じています。さらに、子どもや教職員は、地域の方々に支えられていることを実感し、感謝の気持ちを伝えることができます。卒業した子どもの中には、「地域の方々のように自分も誰かの役に立ちたい」「地域に貢献したい」という思いを持っている子どももいます。学校という場において、このような温かな交流がもたれていることは、子どもの豊かな心の醸成のためにも地域の人づくりのためにも好影響を与えるものと考えます。

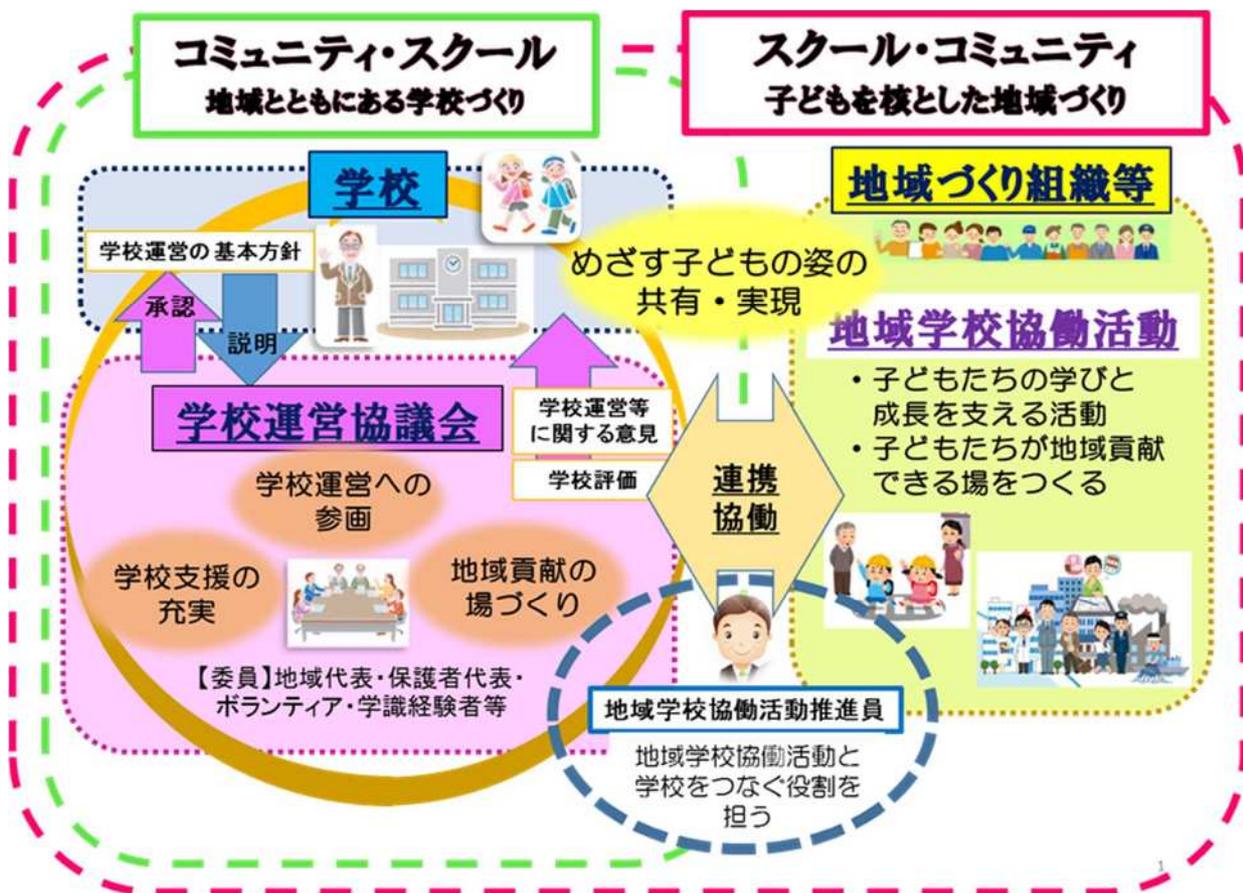


近い将来、少子・高齢化とともに、グローバル化や急速な技術革新に伴い予測不可能で変化の激しい時代が到来します。未来を担う子どもの豊かな成長のためには、学校と保護者・地域住民が連携・協働した取組を充実させていくことが必要です。

今後、本市では、学校が主体となって行う教育活動とは別に、地域づくり組織等が学校と連携・協働して「地域学校協働活動」を推進し、コミュニティ・スクールから発展させた子どもを核とした地域づくりである「スクール・コミュニティ」の体制を構築していきたいと考えています。

## 【スクール・コミュニティとは】

スクール・コミュニティとは、子どもを核とした地域づくりのことです。地域づくり組織等では、これまでから、子どもの健やかな育成を目指した様々な活動を実施していただいています。スクール・コミュニティは、これら子どもたちの学びと成長を支える活動や子どもたちが地域貢献できる活動（※地域学校協働活動）を学校運営協議会と協働して、より充実していこうとする仕組みです。地域学校協働活動を学校運営協議会と連携・協働しながら実施し、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを持続発展させていこうとする子どもを育成し地域の活性化を目指します。



## 【地域学校協働活動とは】

地域学校協働活動とは、「子どもを核とした地域づくり」を目指し、地域住民・保護者等の参画を得て実施する、子どもたちの学びと成長を支える活動や地域貢献活動のことです。

### 地域学習・職場体験学習

- ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする活動。
- ◆地域の産業についての職場体験学習、郷土の伝統・文化芸能学習等。



### 地域の行事等への参画

- ◆地域の行事、イベントへのボランティア参加・企画からの参画。
- ◆伝統行事での伝統文化・芸能の発表。
- ◆地域の防災訓練への参画等。



### 地域未来塾

- ◆中学生等を対象に、教員OBや高校生・大学生等などの地域住民の協力によって行う学習支援活動。

### 学校に対する様々な協力活動

- ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、本の読み聞かせ、授業補助や部活動の支援、企業等の教育プログラムの提供等。

### 放課後子供教室

- ◆地域住民の参画を得て、放課後や休日等に行う、学習や体験・交流といった様々な活動。

### 家庭教育支援活動

- ◆家庭教育について、保護者が学び合う機会づくり等。

# 名張版コミュニティ・スクールの取組

## 名張小学校

### 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月20日(土) 10時~11時>

- ① 委嘱状交付
- ② 会長・副会長の選出と学校運営協議会組織について
- ③ 学校経営計画・教育課程の編成について
- ④ コミュニティ・スクール推進計画について

【第2回】学校運営協議会<令和2年10月17日(土) 11時40分~12時30分>

- ① 児童の姿 学習等諸活動について
- ② 学校支援の取組状況について
- ③ 地域協働の取組状況について
- ④ 新型コロナウイルス感染症対応について
- ⑤ 小中一貫教育について

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月26日(金) 16時~17時>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 令和2年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について

### 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

#### (1)【学校運営への参画】

- ① 学力・学習状況調査、学習や生活についてのアンケート、体力の状況をもとに、子どもの姿について熟議を行いました。
- ② 小中一貫教育のグランドデザインを示し、取組について周知を図りました。
- ③ 保護者の学校教育に関するアンケート結果について協議し、意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校運営協議会評価書」としてまとめました。

①



①熟議

④



④学校評価

## (2)【学校支援の充実】

- ① 地域ボランティアコーディネーターに活動の調整をいただきました。ボランティア室、ボランティアルール等の一層の活用や充実を図りたいと考えています。
- ② 新型コロナウイルス感染症への対策を講じつつ、家庭科学習の支援、登下校の見守り、環境整備、消毒作業の業務支援等のボランティア活動を実施いただきました。
- ③ 地域協議会にて学習支援ボランティアの募集を呼び掛けていただき、拡大を図っています。



②学習支援



②環境整備

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 児童アンケートの子どもたちの声を学校運営協議会に反映しています。
- ② 地域協議会の行事が縮小や中止を余儀なくされ、積極的な活動ができなかったが、「まちたんけん」や地域の施設の学習を工夫して実施し、地域学習を深めました。
- ③ 「こども仕舞教室」に本校児童が参加しました。
- ④ 地域にある木津川上流河川事務所の方を招いた防災学習を実施しました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策や、感染症に関する不当な差別・偏見の防止について周知を図りました。



②まちたんけん



④防災学習

## 3. 成果と課題

### 【成果】

- ◇学校運営協議会設置2年目となり、組織的な位置づけが整理され、活動の趣旨が分かりやすくなってきました。また、地域とのパイプが整えられたことにより、広く情報共有が可能となりました。例えば新型コロナウイルス感染症対策のように突発的で広域にわたる課題への対応や認識の共有にも有意義でした。
- ◇学校経営方針や児童の状況などについて、熟議を通しながら理解を深め合い、子どもたちの育成について多様な視点からの示唆や応援をいただくことができました。

【課題】

- ◆整った体制を生かして、地域協働の目指す姿をより具現化し、継続した取組ができる組織や運営を工夫する必要があります。
- ◆本年度は、新型コロナウイルス感染症への対応により、様々な計画を実行することが難しい状況でした。今後は、新しい生活様式の中で、より有意義な取組を検討・工夫し、学校運営協議会設置の趣旨を実現できるように努めていきます。

4. 学校運営協議会の組織図

【コミュニティ・スクール構成】



# 蔵持小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年7月3日（金）15時00分～16時00分>

- ① 会長・副会長選出
- ② 令和2年度学校運営について
- ③ 今後の活動方針
- ④ 情報交換

【第2回】学校運営協議会<令和2年12月4日（金）14時10分～15時30分>

- ① 児童の様子交流
- ② 学校支援ボランティアの活動について
- ③ 桔梗が丘中学校区小中一貫教育について
- ④ 全国学力学習状況調査、みえスタディ・チェックの結果について
- ⑤ 学校評価について
- ⑥ 情報交換

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月5日（金）13時45分～15時40分>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 令和2年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観後、授業や学校運営等の改善に向けた意見をいただきました。
- ② 学校の課題について情報共有し、改善・解決策についてご意見をいただきました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



### (2)【学校支援の充実】

- ① PTA環境整備作業へ学校運営協議会委員及び地域ボランティアが参加しました。
- ② 学校運営協議会委員やボランティアコーディネーターの呼びかけにより、のべ12人の方に運動場除草・植木の剪定、施肥作業をしていただきました。
- ③ 校庭の桜の木の診断士を紹介していただき、老木の診断や対処をしていただきました。
- ④ 米作りの体験授業にボランティアとして地域の皆さんにも参画していただきました。



### (3) 【地域貢献の場づくり】

- ① 校外学習でお世話になった地域の方への感謝の気持ちを込めて、学校近隣のごみを拾う清掃活動を行いました。



## 3. 成果と課題

### 【成果】

- ◇運営協議会では、学校に対して理解ある意見をいただきました。特に、コロナ禍における学校行事や活動について支援していただける前向きな言葉をいただきました。
- ◇学校の環境整備を気にかけていただき、除草作業を学校支援ボランティアに呼びかけ活動していただきました。

### 【課題】

- ◆学校を中心とした地域づくりの視点を持ち、今後どのような活動ができるのかを運営委員と模索する話し合いを充実させていきます。
- ◆学校支援ボランティアが高齢化しているため、学校支援に参画していただける新しい人材発掘が必要です。
- ◆運営委員や地域の方が児童とふれあう機会を設定し、学校を身近に感じてもらえる体制づくりや、学校から地域へ貢献する場を模索していきます。

#### 4. 学校運営協議会の組織図



# 薦原小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月16日(火) 9時40分~12時00分>

- ① 設置証交付、委嘱状交付
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
- ⑤ ボランティアの募集にかかわって
- ⑥ ギフチョウ保全にかかわって
- ⑦ 登下校の安全確保について

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月24日(火) 10時40分~12時30分>

- ① 授業の様子について
- ② 地域ボランティアの取り組み
- ③ 児童・保護者アンケートの結果分析について
- ④ 北中校区「小中一貫教育の推進について」
- ⑤ 学力調査より
- ⑥ 児童の現状について
- ⑦ ギフチョウ保護の取組について
- ⑧ 熟議(学校運営協議会としての取組について)

【第3回】学校運営協議会<令和3年3月5日(金) 10時00分~11時30分>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 「令和2年度の学校評価書」について
- ③ 来年度の学校運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向け意見をいただきました。
- ② 学校課題について共有し、解決策について熟議を通してご意見をいただきました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



① 授業参観



② 熟議

## (2)【学校支援の充実】

- ① 学校支援ボランティアの方にコロナ感染予防対策のためのトイレ清掃や消毒作業をしていただきました。
- ② 学校支援ボランティアの方に備品（机やミシン）の修繕をしていただきました。
- ③ 米つくりの学習として田植え・稲刈り・田んぼの生き物調査に地域ボランティアの方に協力していただきました。
- ④ 図書ボランティアの方に、読み聞かせをしていただきました。



①ボランティアによる清掃



④読み聞かせ

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 自然と共存する薦原地域の良さを感じてもらうため、ESDの活動を他の地域に発信しました。（ニッポンハナダカバチの保護看板作成等）
- ② ギフチョウ保護に関わり、産卵調査や食草のカンアオイ保護のための下草狩りをギフチョウネットワークと地域共催で実施しました。
- ③ 地域のデザイナーに指導を受け、図工の時間を利用して薦原のシンボルマーク作成に取り組みました。
- ④ 薦原まちの保健室と協働し、認知症サポート養成講座を開きました。



①ESDの活動



③薦原のシンボル  
マーク作成



④認知症サポーター  
養成講座

## 3. 成果と課題

### 【成果】

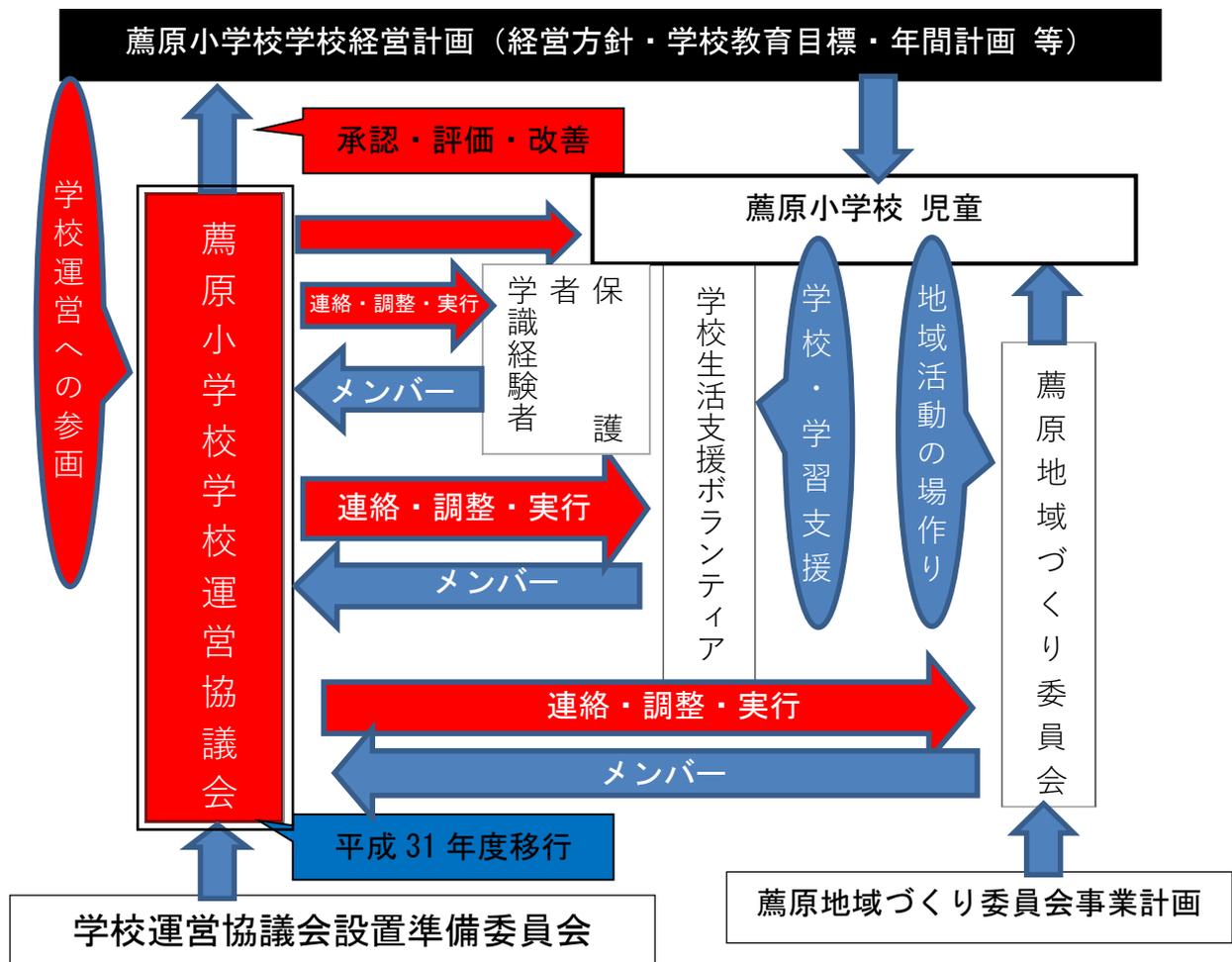
- ◇学校運営の方針をご理解いただいたことにより、成果だけではなく、課題となっていることにもこれまでよりも広く理解していただくことができました。
- ◇コロナウイルス感染予防の協力について、学校運営協議会でお願いしたところ、すぐに地域で対応していただきました。
- ◇ギフチョウの保護に向け、市民団体と地域が協働しての取組を始めることができました。
- ◇地域と学校の調整役としての地域コーディネーターを選定できました。
- ◇学習支援ボランティアによる「ぐんぐん先生」の取組を研修交流会で報告する機会があり、市内のボランティアの方に広く知っていただきました。

【課題】

- ◆コロナウイルス感染の予防のため、これまでお願いしていた地域ボランティアの活動が休止になっています。再開したいものの課題が多く残っています。
- ◆会議に参加しにくい学校運営協議会委員さんもいたので、来年度の委員選定を見直していきたい。
- ◆支援をしていただく方が限られているので、保護者も含め広く求めていきたい。
- ◆部会を組織し学校運営協議会が実効性のあるものにしていきたい。

4. 学校運営協議会の組織図

薦原小学校学校運営協議会（コミュニティ・スクール）構想図



# 比奈知小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月26日（金）9：00～10：30>

- ① 運営組織について
- ② 学校経営計画の説明と承認・教育課程の説明と承認
- ③ 今後の学校運営協議会について

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月20日（金）9：00～11：30>

- ① 学校アンケート（児童）集計結果について
- ② いじめ調査結果及び児童の様子について
- ③ 全国学力学習状況調査・みえスタディ・チェックについて
- ④ 少人数授業及び習熟度別授業について

【第3回】学校運営協議会<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議>

- ① 今年度の活動の反省について
- ② 来年度の学校運営協議会のあり方について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### （1）【学校運営への参画】

- ① コロナ禍での本校の教育活動についてご理解いただきました。
- ② 地域から子どもたちへ応援・支援いただきました。（消毒グッズの進呈）



② 12月22日（火）終業式前日  
ひなち地域ゆめづくり委員会（自治会）  
より児童へ応援・激励の意味を込めて  
「消毒グッズ」  
の進呈

### （2）【学校支援の充実】

- ① 毎週火曜日・木曜日の黒田道での朝の登校支援
- ② 毎週水曜日の朝の読み聞かせ
- ③ 図書の本の修繕・読み聞かせ
- ④ 学校の環境整備作業
- ⑤ 学期の最初と最後の青色パトロール（ひなち地域ゆめづくり委員会 安全防犯防災部）



②読み聞かせ



④環境整備

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 今後の子ども達の「地域貢献」の在り方について、ひなち地域ゆめづくり委員会の担当の方や民生委員の方との話し合いを行いました。

3. 成果と課題

【成果】

◇以前より児童がより地域の方から応援・激励されているという認識が深まりました。

◇ボランティアさんが、学校での活動の幅を広げ、学校支援をしていただいています。

【課題】

- ◆地域行事への参加については、子どもがお客さんになっているので、高学年が地域行事の手伝いや企画段階で参画していく等、検討をしていきます。
- ◆新しいボランティアさんの募集。
- ◆ボランティアさんの活動の場を広げること。

4. 学校運営協議会の組織図



# 美旗小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年10月6日(木)9時30分~10時30分>

- ① 授業参観
- ② あいさつ、委員の紹介
- ③ 会長・副会長の指名
- ④ 議事
  - ・子どもたちの様子について
  - ・美旗小学校コミュニティ・スクールについて
  - ・北中学校区小中学校一貫教育について
  - ・新型コロナウイルス感染症対応について
  - ・その他
- ⑤ その他

【第2回】学校運営協議会<令和3年1月26日(火)9時30分~12時>

- ① 授業参観、業間参観
- ② 学校評価について
- ③ 本年度の学校運営の成果と課題について
- ④ 次年度における学校運営協議会の活動について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向け意見をいただきました。
- ② 学校課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ③ 地域協働活動について今年度の交流・活動を確認しました。会議や古墳まつりが中止となりましたが、今後の活動について検討していきます。
- ④ 北中学校区小中一貫教育について、現状と課題を共有し意見をいただきました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対応について、意見をいただきました。



①授業参観



学校運営協議会

## (2)【学校支援の充実】

- ① 学校運営協議会からの発信により学習支援ボランティアの方に来ていただき、生活科、総合的な学習の時間の授業支援をしていただきました。
- ② 学校環境整備についてボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。
- ③ 美旗ならではの地域学習を推進し、地域の学びを深めました。
- ④ 給食で使用する食材について、地域で提供していただき、食教育活動とあわせて支援していただきました。



①授業支援



②環境整備

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 美旗まちづくり協議会と連携し、取り組みを行っています。
- ② 本年度は美旗地区行事「美旗古墳祭り」が中止となったが、次年度以降の取り組みについて検討しています。
- ③ 美旗在住の全80歳以上の方に児童から敬老のお祝いメッセージを送付しました。

## 3. 成果と課題

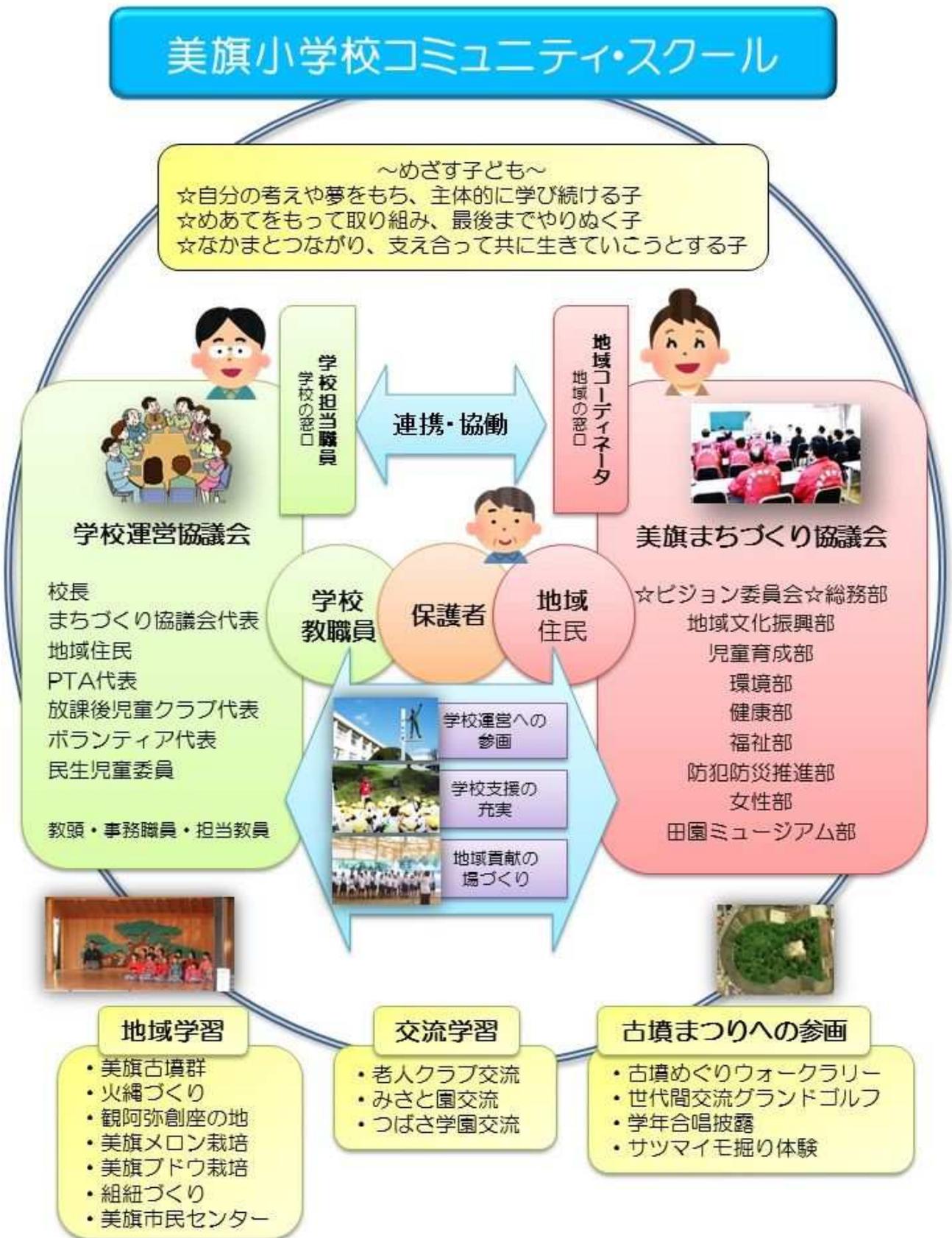
### 【成果】

- ◇コミュニティ・スクール活動が二年目を迎えたが、学校と地域の関わりを改めて見直すことができ、土台を確認することができました。
- ◇給食の食材提供・食教育活動を通じ、地域と学校の間を深めることができました。
- ◇コミュニティ・スクール運営に関しての基盤を整備し、学校経営方針や学校運営に関して地域の理解が進み、幅広い視点での意見や示唆がいただけました。
- ◇授業での子ども様子を観察し、地域の方と認識を共有することができました。

### 【課題】

- ◆地域の活力を学校の教育活動に取り入れるとともに、学校の活力を地域貢献に生かす仕組みをより活発にしていきます。
- ◆ボランティアの募集に関し、足りない現状があります。
- ◆地域行事への児童参加、地域協働活動について、「新しい生活様式」に沿った活動を検討していかなければならない。
- ◆地域行事へ学校が授業の一環として参加する検討を行い、連携を密にしていきます。

4. 学校運営協議会の組織図



# 箕曲小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年5月28日(木) 13時30分~15時30分>

- ① 委嘱状交付
- ② 昨年度の取組・評価
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営協議会の運営と組織の確認、組織図の検討
- ⑤ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑥ これまでの課題と今後の方向性について

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月6日(金) 13時40分~16時>

- ① 授業参観
- ② 児童の様子、学力・学習状況
- ③ これまでの取組の交流
- ④ 学校関係者評価結果について
- ⑤ 熟議(～「自分が好き」と感じられる子どもの育成のために～)

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月20日(土) 8時50分~11時30分>

- ① 授業参観
- ② 児童の様子、本年度の学校運営の成果と課題について
- ③ 「令和2年度の学校評価書」について
- ④ 来年度の学校運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 「自分のことが好き」と感じられる子どもの育成のために何ができるかについて、学校運営協議会委員・教職員・保護者(計13名)が熟議を行いました。
- ③ 児童・保護者・教職員アンケートの結果から見えてきた課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



① 授業参観



② 熟議



③ 熟議の交流

## (2)【学校支援の充実】

- ① 学校運営協議会からの発信により学習支援ボランティアの人数が2名増えました。感染症対策のため校内での支援は難しかったが、生活科における栽培活動への支援や校外学習の引率補助・マラソンの見守り等の校外での支援の充実を図ることができました。
- ② 地域の方々を講師に迎えて、陶芸、しめ縄・かかし作りなどの体験教室を実施したり、民生児童委員さんを中心に下校指導の支援をしたりしていただいています。
- ③ 地域の酒米サポーターさんの協力のもと、田植え、稲刈り等の一連の活動に取り組みました。感染症対策により全校での取組として見送った部分はありましたが、餅つきに代わる活動に取り組みむなど、全校児童への意識付けを図ることができました。特に5年生は、米づくりについての学習を深め、発信する貴重な機会となっています。



① 体験教室



② 稲刈り



③ 笑顔で楽しく餅食べ大会

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 箕曲夏祭り(8月)・箕曲文化祭(12月)の会場として、学校の運動場や体育館等の開放を予定していたが、本年度は感染症拡大のため中止となった。今後も学校の施設の地域への活用を図ることで、地域とのつながりを深めていきたい。
- ② 箕曲文化祭の一環として、児童の校内作品展を予定していたが、文化祭の会場変更のため、保護者のみの参観となりました。
- ③ 箕曲市民センターとの協働で、夏休みの6日間学校図書館を開放して地域ボランティアによる学習支援「はなももくらぶ」を実施し、延べ166名の参加がありました。
- ④ 地域への愛着を深める行事として、箕曲地域づくり委員会子ども育成部会とともに、箕曲探検物語(地域フィールドワーク)を実施しました。(今回は中村地区)
- ⑤ PTA・地域づくり委員会共催の人権コンサートを予定していたが、来年度に延期となりました。
- ⑥ まちの保健室と協働し、「認知症キッズサポーター養成講座」を開催しました。



① はなももくらぶ



② 箕曲探検物語



③ 認知症キッズサポーター養成講座

### 3. 成果と課題

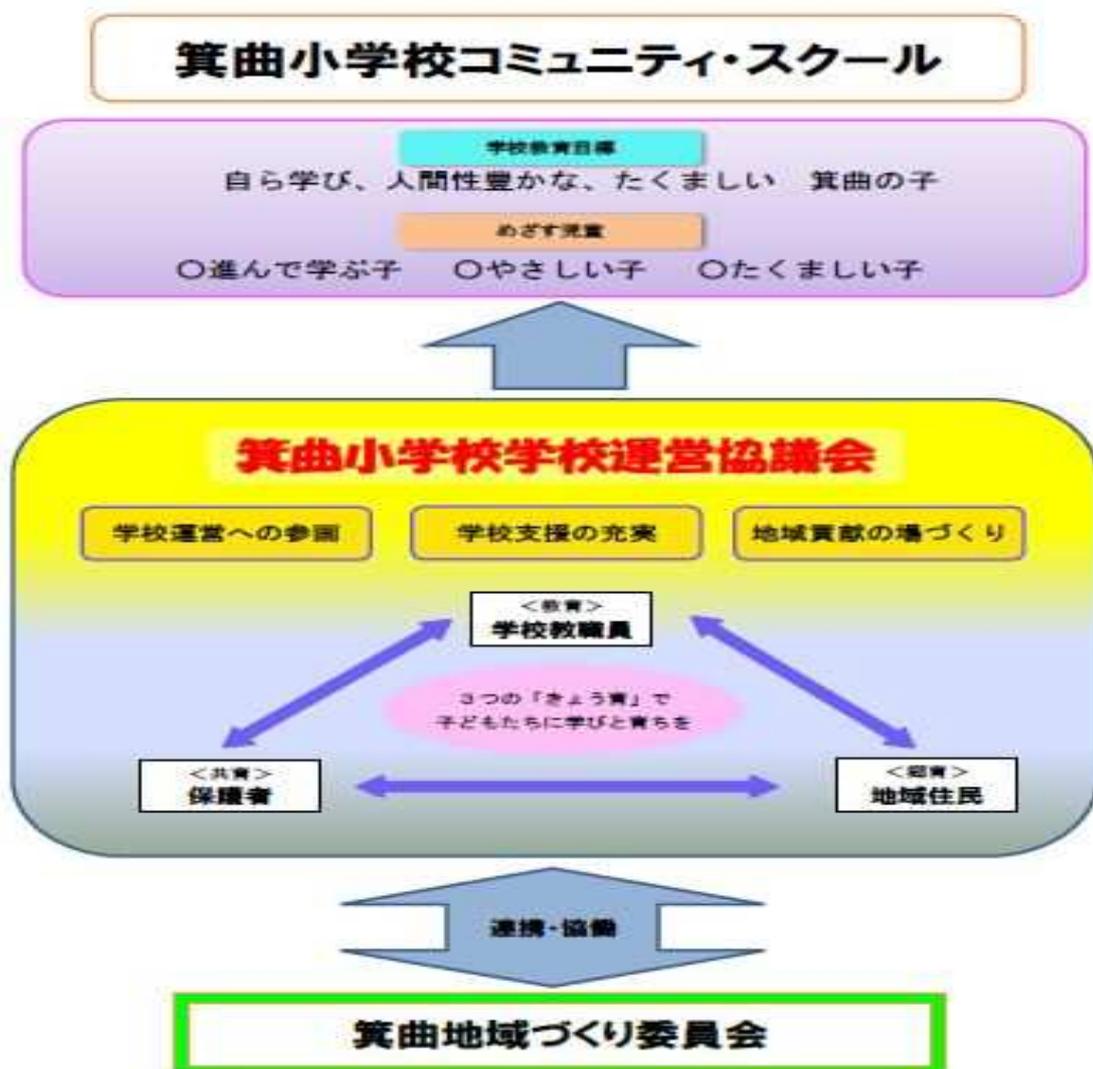
#### 【成果】

- ◇学校経営方針や学校運営に関わって理解が進み、幅広い視点での意見や示唆がいただけたことで、学校運営がより円滑に進むようになりました。特に、めざす子どもの姿の共有が年々深まってきていることが実感できます。
- ◇授業参観により、児童理解が深まるとともに、明らかになった課題に向けての共通理解を図ることができました。
- ◇市民センター職員さんにボランティアコーディネーターの役割を担っていただいたことで、地域と学校がより深くつながり、支援の充実を図ることができました。
- ◇昨年度の熟議を受けて、委員それぞれが自らの立場でできることは何かを模索し、具体的な方策を探りながら本年度の取組に活かすことができました。

#### 【課題】

- ◆熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていきたい。
- ◆継続的に支援をいただける人材の確保を更に図っていきたい。

### 4. 学校運営協議会の組織図



# 錦生赤目小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

※当初は「第1回学校運営協議会」を5月上旬に予定していたが、臨時休業期間中により延期。

【第1回】学校運営協議会<令和2年10月9日(金)午前9時40分~12時>

- ① 委員による各学級の授業参観(第2校時)
- ② 協議  
(議題)(1)委員の委嘱と委任用の交付  
(2)委員の紹介と会長・副会長の選出  
(3)学校運営協議会の推進目標  
(4)学校運営の基本方針  
(5)新型コロナウイルス感染症防止対策について  
(6)熟議「持続可能な学校支援の仕組みづくり」について

【第2回】学校運営協議会<令和3年2月16日(火)午後7時~午後9時>

- ① 協議  
(議題)(1)令和3年度の学校行事の見直しについて  
(2)学校評価(保護者・児童アンケート)について  
(3)熟議「コロナ禍において、今、学校・家庭・地域ができることは何か」  
(4)その他

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観のあと、授業改善に向けてご意見をいただきました。
- ② 「持続可能な学校支援の仕組みづくりについて」について熟議を行いました。
- ③ 学力・学習状況調査等の結果から、学力向上に向けた取り組みについて、意見交流をしました。
- ④ 学校行事への参画だけではなく、地域の行事に子どもたちが参画するような双方向の取り組みを検討していくことについて意見交流をしました。
- ⑤ 児童・保護者・教職員アンケートの結果から見えてきた成果や課題について共有し、今後の取組に向けての意見をいただきました。
- ⑥ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめていただきました



① 学校運営協議会委員による参観



② 「持続可能な学校支援の仕組みづくり」についての熟議

## (2)【学校支援の充実】

- ① 毎朝の「あいさつ・声かけ運動」に地域の方々のご協力をいただき、成果があがってきています。
- ② 学校生活支援ボランティアの活動が広がり、子どもたちが安全・安心な環境の中で、生活や学習をすることができています。



①朝のあいさつ・声かけ運動



②3年生の「いもほり」への支援

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 2・3年生が赤目市民センターや錦生市民センターを訪問し、センター内で開催されている教室を見学したり、交流したりする活動を行い、地域の方とのふれあいを深めました。
- ② 赤目消防団の方の話を聞き、地域での防災の大切さを学びました。
- ③ 市民センター祭り（赤目地区）に児童の作品を出品しました。
- ④ まちの保健室と協働し、「認知症キッズサポーター養成講座」を開催しました。
- ⑤ 鎌倉時代から770年以上も続く、地域行事の東大寺二月堂に奉納する「一ノ井松明」づくりに参加する予定です。



① 赤目市民センターの見学



②消防団の方のお話



③赤目市民センターまつりへの作品展示

## 3. 成果と課題

### 【成果】

- ◇授業参観により、子どもたちの姿を共有することができました。
- ◇豊かな子どもたちの学びと育ちについて、熟議を通しながら理解を深め合い、多様な視点からの意見をいただくことができました。
- ◇「学校支援」「地域貢献」についての議論が深まり、これまでの「地域活動」を「コミュニティ・スクールの活動」として位置付けようとする意識が高まってきています。

【課題】

- ◆これまでの学校と地域の取組を見直し、「学校から地域へ、地域から学校へ」という双方向の参画についての議論をより深めていくことが大切です。
- ◆支援いただく方が限られてきているので、保護者・地域の方々に広く呼びかけていきます。
- ◆本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、様々な計画を実行することが難しい状況でした。今後は、子どもたちをはじめ関係する方々の「安全・安心」を第一としながら、より有意義な取組を検討・工夫していきます。

4. 学校運営協議会の組織図



# 桔梗が丘小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月22日（月）9時30分～11時30分>

- ① 学校運営協議会について（協議会委員の役割についての説明）
- ② 学校案内及び授業参観
- ③ 学校運営についての協議
  - ・学校運営協議会の組織について
  - ・本年度の学校経営方針・学校教育計画の説明
  - ・学校や児童の現状や課題について

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月16日（月）9時30分～11時30分>

- ① 学校スポーツイベント参観（イベント延期のため無し）
- ② 2学期学校行事の状況
- ③ 小中一貫教育（組織、ランドデザイン等）説明
- ④ 学校ボランティアについて

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月15日（月）9時30分～11時00分>

- ① 授業の様子について
- ② 本年度の学校の取組について
  - ・「学校自己評価書」
- ③ 令和2年度学校評価アンケート結果について
- ④ 令和2年度学校運営協議会評価書の作成について
- ⑤ 学校運営に係わって

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### （1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による、子どもたちの様子について、つけていかなければならない力についてご意見をいただきました。
- ② 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。
- ③ コロナ感染症拡大防止についてご意見をいただきました。



## (2)【学校支援の充実】

- ① 学校運営協議会からの発信により、環境整備ボランティアや、登下校の見守りボランティアの方々の人数が増加し、より安全な登下校となるよう支援していただきました。



- ② 学校運営協議会として連絡網を確立し、さらなる学校の情報共有を行い、学校教育活動にご協力いただいています。

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 学校だよりの地域回覧
- ② 地域の方も学校メールグループに学校関係者として登録

## 3. 成果と課題

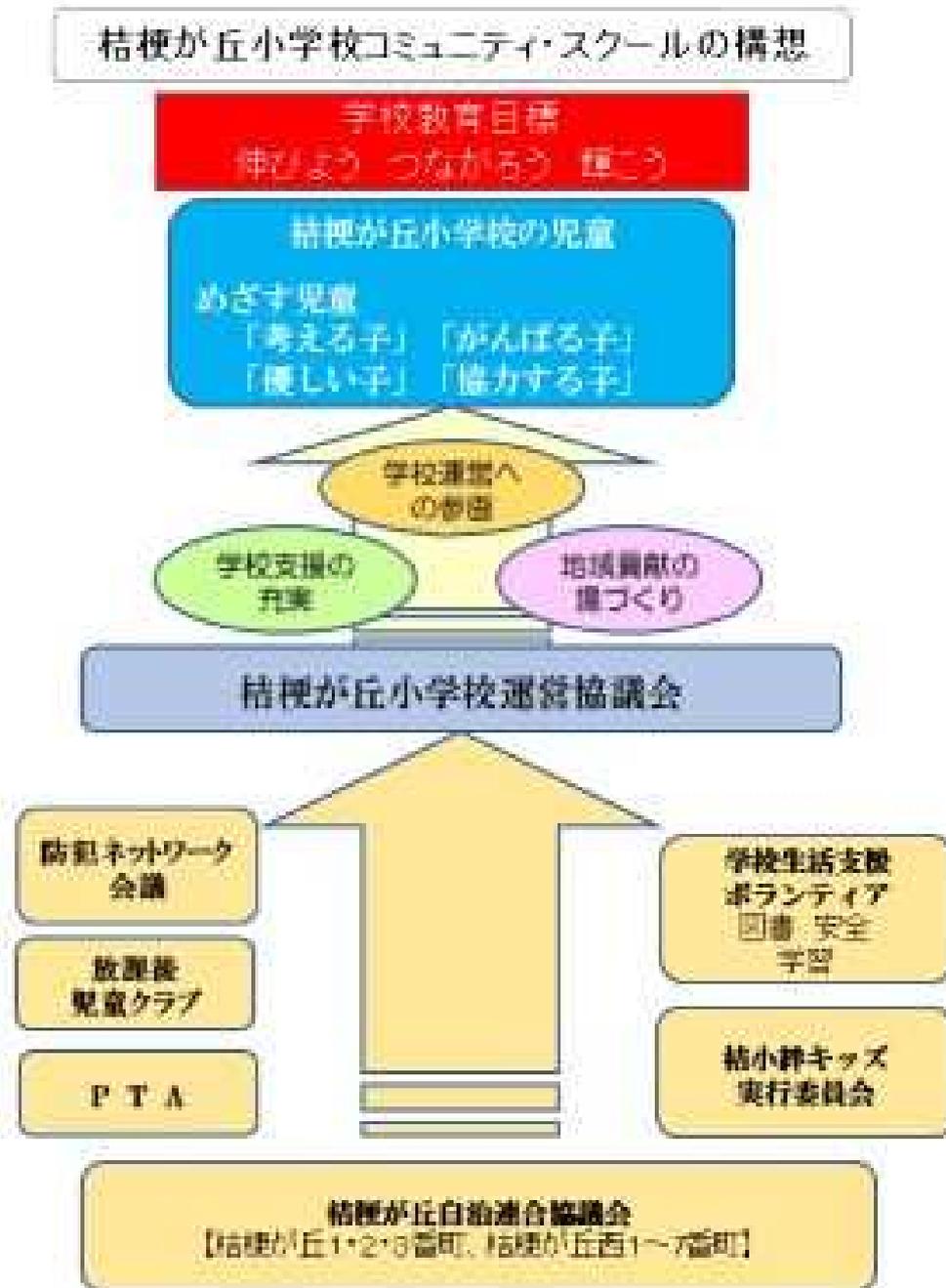
### 【成果】

◇学校の情報を通信やホームページ、メール等でアナウンスすることで、環境整備や児童の安全確保、学習支援といった様々な面で地域から学校運営に参画していただき、児童との交流も増えました。

### 【課題】

◆地域の方から、様々な面で支援したいと申し出ていただくことがあるが、誰もが簡単に使える連絡手段がないため、より多くの方へ SNS 等と利用し連絡できる方法を考えていかななくてはならない。

4. 学校運営協議会の組織図



# 桔梗が丘南小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月23日（火）13時30分～15時30分>

- ① 委嘱状交付
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ④ 授業参観（各クラス）
- ⑤ 熟議（本校の諸課題について）

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月26日（木）10時～11時15分>

- ① コロナ禍での児童の様子について
- ② 児童アンケートの結果について
- ③ 熟議（本校の諸課題について）

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月25日（木）10時～11時>

- ① 児童・保護者アンケート、学校自己評価結果の説明
- ② 今年度の学校教育活動の総括と課題
- ③ 学校関係者による評価（意見交換）

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向け意見をいただきました。
- ② 「めざす学校像・児童像」について、学校運営協議会委員が熟議を行いました。
- ③ 学校の課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。
- ⑤ 小中一貫教育の充実に向け、委員さん1名に中学校と兼務していただいています。



### (2)【学校支援の充実】

- ① 毎日の登下校を、たくさんの地域ボランティアの皆様に見守っていただき、あいさつ運動も地域をあげていただいています。
- ② 通学路の安全点検を行政や警察と合同で行い、意見をいただくとともに、通学路上の樹木の伐採や除草、安全を呼びかける看板の修繕などに尽力いただきました。
- ③ コロナ禍の中、学校内の毎日の消毒作業のボランティアを学校運営協議会から地域の皆さんにお願いし、6月～7月にかけてのべ100名以上の支援をいただきました。
- ④ 交通安全協議会を持ち（本年度は開催できず）、登下校のボランティアの皆さんから、児童の姿や通学路の危険場所等について意見をいただいています。
- ⑤ 草刈りや、樹木の伐採・剪定など学校敷地内の環境整備をしていただいています。
- ⑥ 委員会活動に合わせ、児童と共に花壇の整備や花の育成を支援いただいています。

- ⑦ 毎週金曜日に、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせと掲示物づくり、また、時々マンドリンやオカリナのコンサートを開催していただいています。
- ⑧ 桔梗が丘自治連合協議会等の皆様のお世話により、10月に4～6年生が「東山ふれあいの森」で自然体験学習をさせていただきました。



【コロナ禍の消毒作業】



【絵本の読み聞かせ】



【マンドリンコンサート】



【登下校の見守り】



【花壇の手入れ】



【里山自然体験学習】

### (3) 【地域貢献の場づくり】

- ① 桔梗が丘自治連合協議会の「子どもたちと地域の絆づくり事業」で、児童と共に花を育て、地域の方に配付していただいています。
- ② 桔梗が丘自治連合協議会の「地域ビジョン策定プロジェクト」において、児童の意見をアンケート調査の形で反映していただけることになりました。
- ③ 6年生を送る会で、卒業生の平井堅さんがつくった「桔梗が丘」という曲を、保護者や地域の皆さんで歌う取り組みが続いています。

## 3. 成果と課題

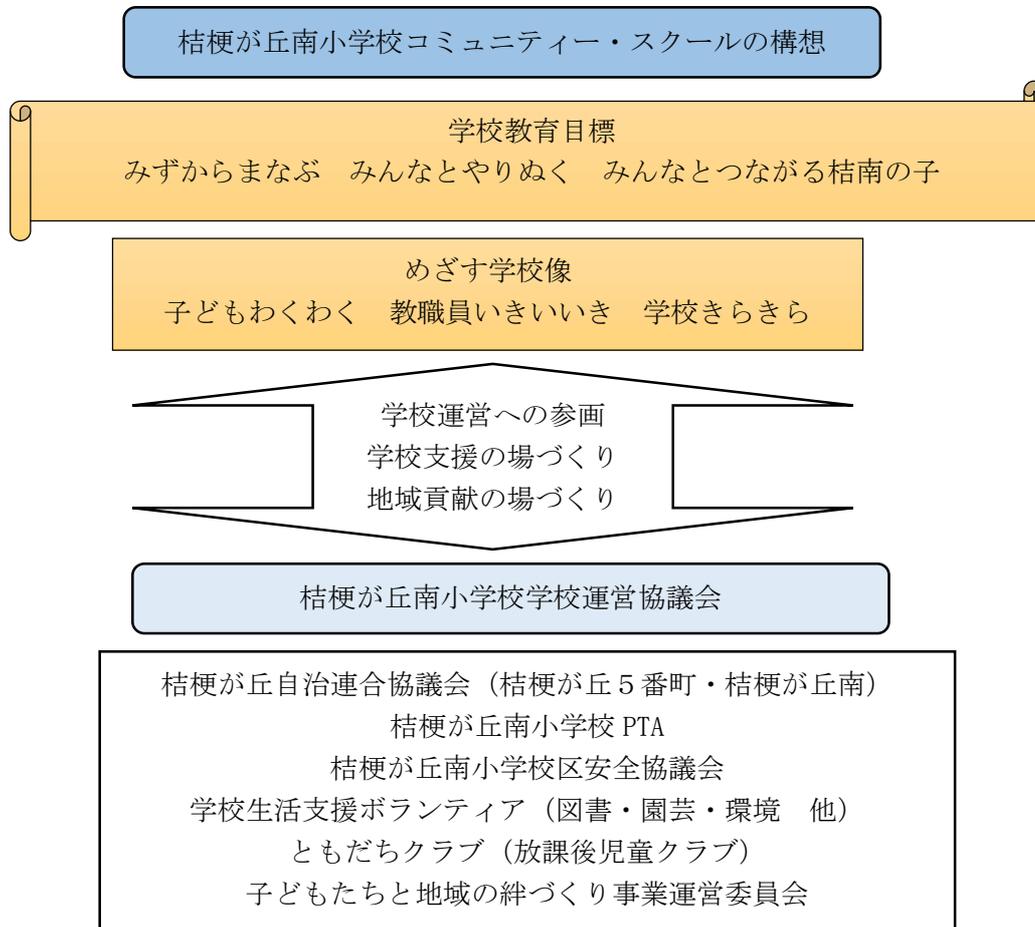
### 【成果】

- ◇コロナ禍の中、学校運営協議会からの発信で、消毒ボランティアを募り、たくさんの地域や保護者の皆さんにご協力いただけた。
- ◇図書館の整備や読み聞かせ等の支援により、児童が本に接する機会が増えるとともに読書量も増え、児童にとって居心地のいい場所になっている。
- ◇登校時の見守りや下校時の付き添いにより、児童は安全に登下校することができている。また、ボランティアの方々の声掛けにより、学校に来にくい子ども、背中を押されて登校することができている。
- ◇季節ごとに花壇の整備をしていただいていることにより、子どもたちは心地よい環境の中で学習に取り組むことができている。

### 【課題】

- ◆ボランティアの方が固定化しつつある。ボランティアの高齢化の課題があるため、毎年募っているが増員につなげていない。
- ◆小中一貫教育を含め、学校から地域への貢献の場づくりについて考える必要がある。
- ◆さらに充実した学校教育活動ができるよう、学習支援や学校行事支援など新しい分野を含め、さらなるボランティアの開拓が必要である。

#### 4. 学校運営協議会の組織図



# 桔梗が丘東小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年7月10日（金）13時30分～15時30分>

- ① 授業参観
- ② 委嘱状交付
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 学校運営協議会運営方針について  
「みんなで作る みんなの桔梗が丘東小学校～子どもたちの夢を育むために～」
- ⑥ 「地域貢献の場づくり」の具現化について  
・学校・家庭・地域が連携した取組として、地域ぐるみでのあいさつ運動（オアシス運動）を実施する。
- ⑦ 小中一貫教育に伴う、桔梗が丘中学校 学校運営協議会委員の推薦について

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月26日（木）13時30分～15時>

- ① 子どもたちの学びの姿について  
写真等による活動の様子を紹介
- ② 教育活動の中間まとめについて  
・教職員一人一人の振り返りの実施（教育諸計画、学級経営）
- ③ 「オアシス運動」の取組状況について
- ④ 新型コロナウイルス感染予防対策について
- ⑤ 学校生活支援ボランティアの活動の現状と今後について  
・活動の現状把握（情報共有）  
・学校生活支援ボランティア懇談会の実施（3学期に予定）
- ⑥ 今年度の学校運営のまとめに向けて  
・学校評価に係るアンケートの実施（12月）
- ⑦ 来年度の学校運営協議会委員について

【第3回】学校運営協議会<令和3年3月1日（月）13時30分～15時>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 令和2年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について
- ④ 来年度の学校運営協議会組織について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、参観の感想も含めて、委員としての思い等の意見交流を行いました。
- ② 学校運営協議会運営方針「みんなで作る みんなの桔梗が丘東小学校」の取組の具現化を図りました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

## (2)【学校支援の充実】

- ① コーディネーターが中心となり、各地区の児童の人数に合わせて、登下校ボランティアの配置人数を考えてれています。
- ② ボランティア懇談会  
ボランティア同士の情報交換の場として、昨年度より実施しています。  
※本年度は、感染拡大防止のため、実施しませんでした。

## (3)【地域貢献の場づくり】

昨年度の「地域貢献の場をどのようにしてつくっていけばよいか。」をテーマにした熟議において、「『地域貢献の場づくり』を進めるためにはまず、互いに挨拶を交わせる関係づくりが大切ではないか」という意見が出されたことを受けて、今年度は、それを具現化する取組として「挨拶が、互いの心をつなぐ」というねらいを持ち、「オアシス運動」に取り組むことにしました。  
具体的な取組として、9月を強化月間とした取組のチラシを各家庭に配布するとともに、地域でも回覧していただきました。また、2月にも実施しました。

(資料) オアシス運動 取組のチラシ



オアシス運動の取組の紹介（桔梗が丘地区福祉便り）



桔梗が丘地区福祉便り「陽だまり」10月号に「オアシス運動」の取組が紹介されました。

## 3. 成果と課題

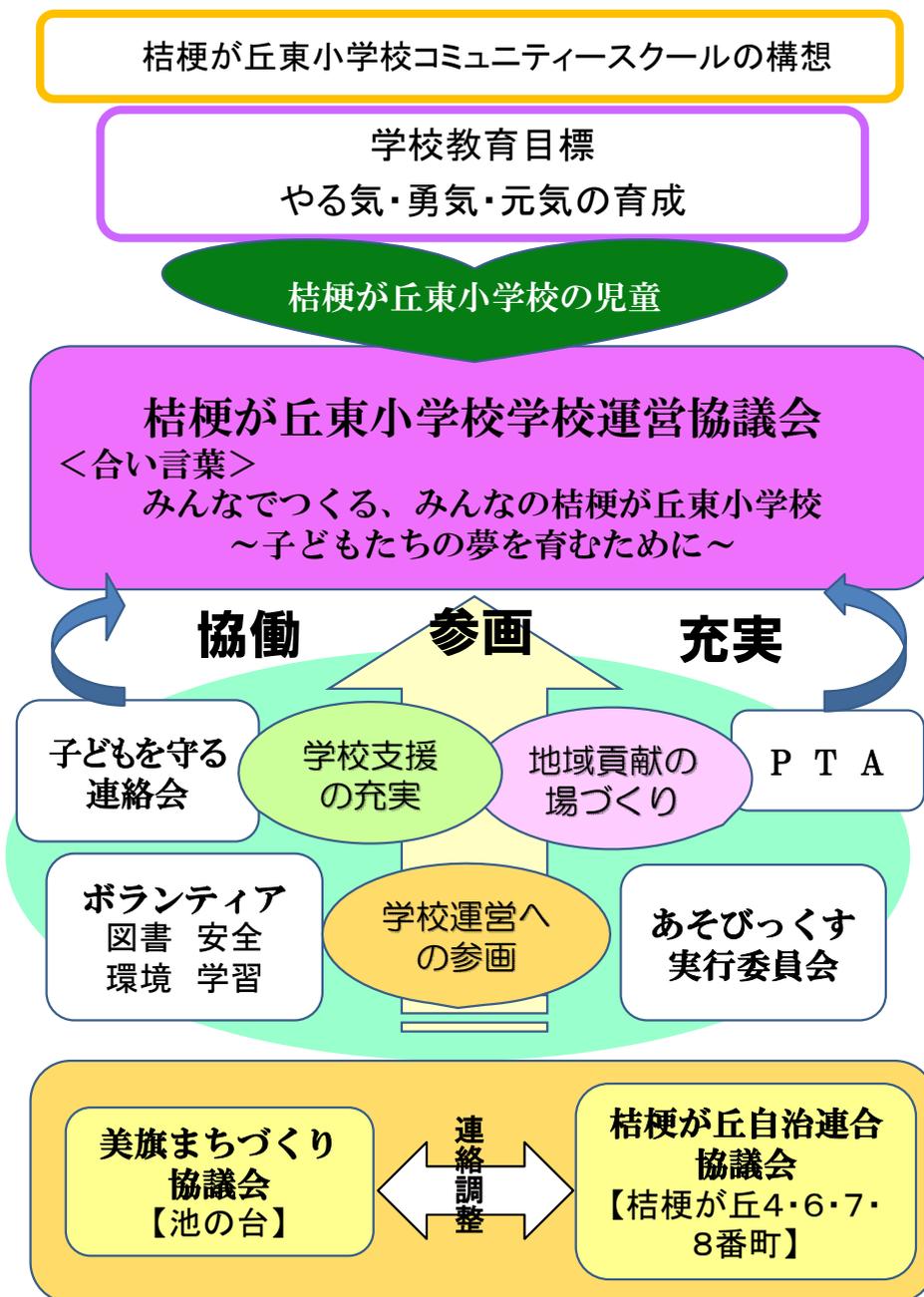
### 【成果】

◇今年度、「主体的」「つながり」をキーワードにした学校運営を目指しています。学校運営協議会では、昨年度の熟議を受けて、今年度は、「地域貢献の場づくり」の具現化のための取組として、「子どもだけでなく、教職員、保護者、地域住民が、挨拶をきっかけにしてつながっていく」ことを目指して、「学校が中心となつての地域ぐるみでの挨拶運動＝オアシス運動」を実施することにしました。この運動の継続が、学校と家庭、地域が“つながる”基盤づくりとなりました。

### 【課題】

- ◆本校には、子どもたちの健やかな成長をめざし、学校、家庭、地域が共に活動できる組織として「あそびっくす in 東小」があり、20年以上の活動の歴史があります。「あそびっくす in 東小」の活動は、本校のコミュニティ・スクールを推進していく上で、重要な位置を占めており、今後は「あそびっくす in 東小」の活動をコミュニティ・スクールの取組にどのように活かしていくか、ということについて検討していく必要があると考えています。
- ◆コミュニティ・スクールを推進していくためには、さらなる教職員の理解・意思統一が大事です。働き方改革も含めたコミュニティ・スクールの有効性を、今後も教職員と確認し合う必要があります。

#### 4. 学校運営協議会の組織図



# すずらん台小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月18日(木)午後6時30分~午後7時30分>

- ① 設置証交付、委嘱状交付
- ② 名張版コミュニティ・スクール及び名張市学校運営委員会規則について
- ③ 委員の紹介及び会長・副会長の選出
- ④ 学校運営協議会の推進目標等について
- ⑤ 学校運営基本方針について

【第2回】学校運営協議会<令和2年9月23日(水)午前9時30分~午前11時>

- ① 授業参観
- ② 授業参観の感想の交流
- ③ 2学期以降の行事について
- ④ 学森の整備について

【第3回】学校運営協議会<令和3年1月19日(火)午後6時30分~午後7時30分>

- ① 3学期の行事予定について
- ② 学校の現状と課題について
- ③ 小中一貫教育の進捗状況について

【第4回】学校運営協議会<令和3年3月8日(月)午後6時30分~午後7時30分>

- ① 本年度の学校運営協議会の成果と課題について
- ② 「令和3年度の学校評価」について
- ③ 来年度の学校運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】

- ① 「めざす子どもの姿」・学校経営計画について、学校運営協議会委員・教職員・保護者(計12名)が熟議を行いました。
- ② 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



## (2)【学校支援の充実】

- ① 学校行事（焼きいも大会等）へボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。
- ② 学森ボランティアさんのみなさんに学校の環境整備（学習の森の整備、学校敷地内の草刈り、緑のカーテン設置等）をしていただきました。
- ③ 図書館ボランティアに6名の方が新規に登録していただき、図書館の飾りつけや本の整理などをしていただきました。



## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 4年児童が、地域の施設等でボランティア体験をすることで、地域のあたたかさを知り、自分も地域住民の一員であることに気づくことができました。この活動を生かし、学校で自分たちができるボランティア活動につなげることができました。
- ② 敬老の日に、全校児童から手紙を渡しました。
- ③ 市民センター祭りに、絵手紙の作品を提供しています。



### 3. 成果と課題

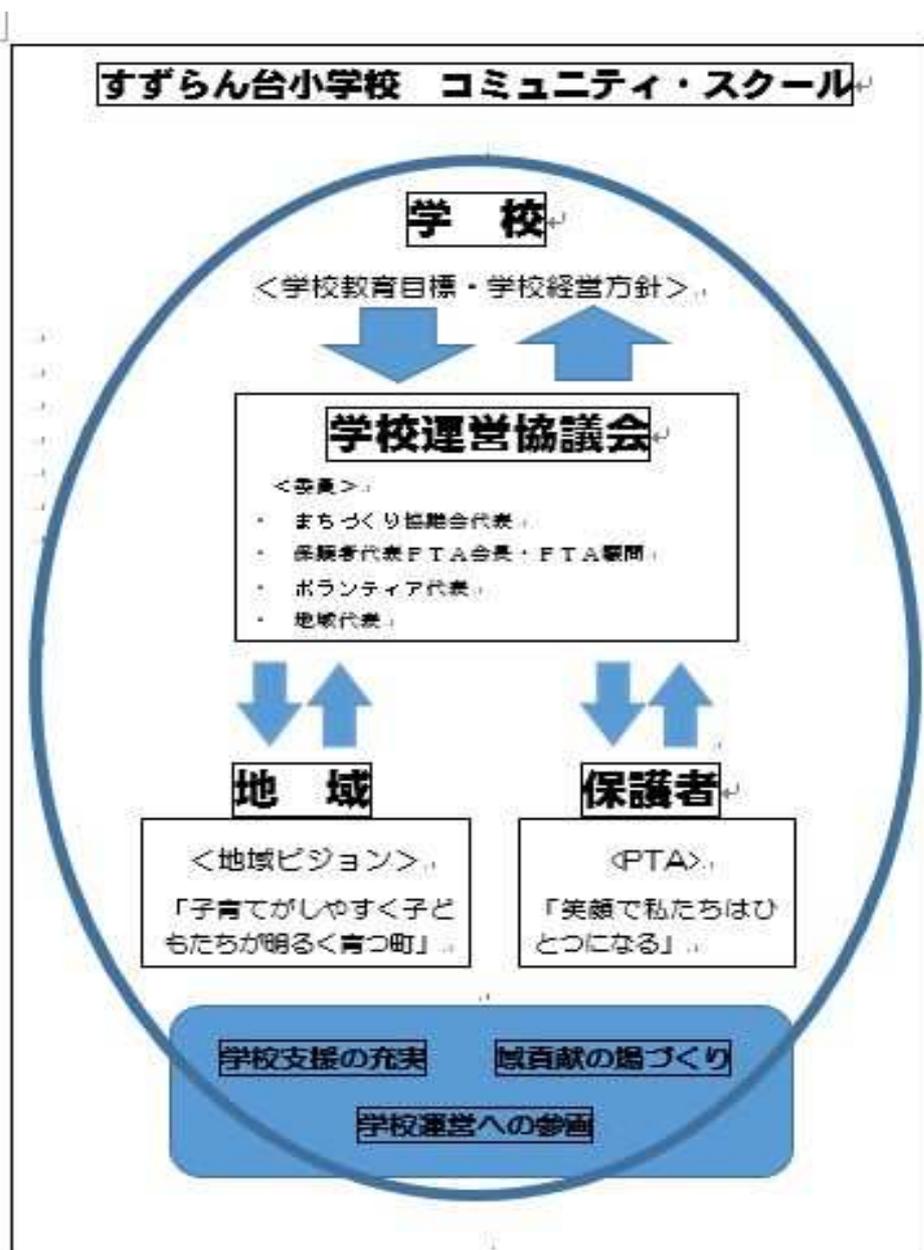
#### 【成果】

- ◇学校経営計画について、地域の方の思いを聞かせていただく機会がもてました。
- ◇ボランティアの皆さんに、学校行事や環境整備に勢力的に支援していただいているので、役割分担をしながら行事を進めることができました。また、子どもたちの学校での安心安全が保たれました。
- ◇未来へつなぐ学びCSプロジェクトでは、委員さんが管理者となっていただけたので、うまく運営することができました。
- ◇今後、夏休みのプール開放・焼き芋大会など、地域とともにできるように検討していきます。

#### 【課題】

- ◆学校行事や学校環境整備には、多くの支援をいただいています。学習支援については、今後、整備していく必要があります。

### 4. 学校運営協議会の組織図



# 梅が丘小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

### 【第1回】学校運営協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 【第2回】学校運営協議会<令和2年10月16日(金) 13時20分~15時>

- ① 縦割り班掃除、授業参観
- ② 名張市学校運営協議会規則について
- ③ 会長、副会長の選出
- ④ 本年度の学校運営の基本方針について
- ⑤ 子どもの様子について

### 【第3回】学校運営協議会<令和3年2月15日(月) 14時~>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題
- ② 学校評価書について
- ③ 来年度の運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 授業参観の後、子どもたちの様子について、授業に関して意見をいただきました。
- ② 学校の課題について共有し、これからの取組について意見をいただきました。



### (2)【学校支援の充実】

- ① 学習支援をはじめ、さまざまな形でのボランティアの人数が増えました。
- ② 地域の方に協力いただく行事(昔遊び集会など)を企画していたが、今年は実施することができませんでした。



### (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 2年生が地域学習の一環として、校区内にある牛舎を訪問しました。
- ② 地域の総会の会場として、体育館を使用いただいています。
- ③ 児童会行事等に、地域の方々を招待しているが、今年は実施することができませんでした。



## 3. 成果と課題

### 【成果】

- ◇掃除や授業の様子を見ていただいて、感想や意見をいただくことができ、今後の取組につながりました。
- ◇学校の実情を知っていただいたことにより、支援や協力をいただけることとなりました。

### 【課題】

- ◆子どもたち向けのイベントなど、「地域から学校へ」していただくことはたくさんあるが、「学校から地域へ」をどうしていくか検討課題です。
- ◆今年度始まったばかりで、まだ1度しか協議会も持っていない状況で、成果・課題とも、今後見えてくるものと思われます。

# 百合が丘小学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年6月11日(木) 18時30分~19時00分>

- ① 委嘱状交付
- ② 名張市学校運営協議会規則について説明
- ③ 委員の紹介及び会長、副会長の選出
- ④ 協議：本年度の学校運営の基本方針について  
学校運営協議会の運営と組織等について  
その他

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月12日(木) 13時30分~15時00分>

- ① 授業参観
- ② 協議：児童の様子等について(授業見学を通して)  
新型コロナウイルス感染防止のための取組について

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月26日(金) 18時00分~19時30分>

- ① 学校評価アンケートについて
- ② 協議：本年度の学来校運営の成果と課題について  
来年度の学校運営について 等

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 委員による授業参観の後、児童の姿や地域の願い、新型コロナウイルス感染防止に係る対策等、意見をいただきました。
- ② 学校教育目標を説明し、本年度の学校運営の基本方針についてご意見をいただきました。



(写真②)

### (2)【学校支援の充実】

- ① ほめほめ隊による教室等の見回りや印刷業務支援、図書ボランティアによる図書室の整備や掲示物作成、下校見守り隊による児童の見守り等、コロナ禍の中で可能な限りの支援をいただきました。
- ② 授業参観や校外学習等で、ボランティアの方々による、児童の引率支援や学校駐車場の安全確保などについて協力いただきました。



(写真①)



(写真②)



### (3) 【地域貢献の場づくり】

- ① 百合小子どもクラブ等の活動場所として、学校の運動場やホール等を使用いただいています。

## 3. 成果と課題

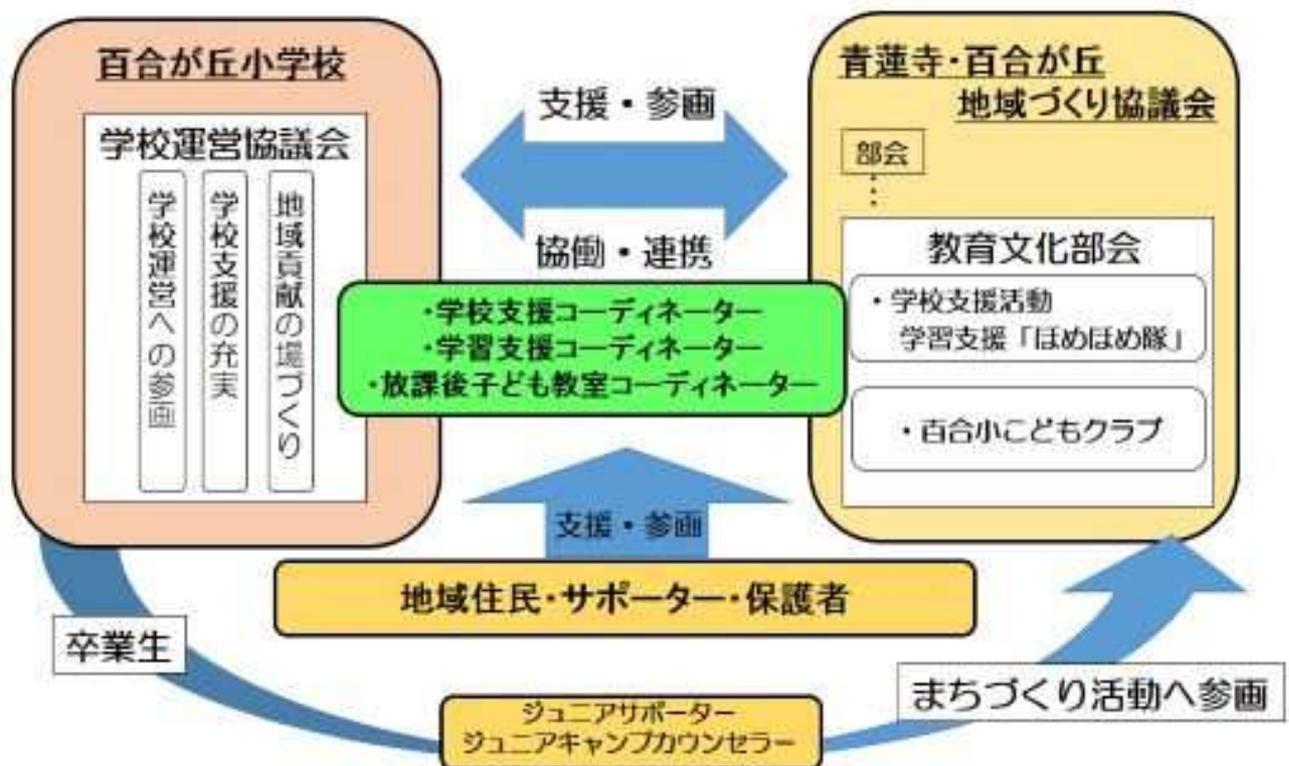
### 【成果】

◇今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、活動が大幅に縮小されましたが、その中でも、様々な形で、地域の方が学校に入って支援頂くことで、児童の安全及び学びの充実が図られています。

### 【課題】

◆新型コロナウイルス感染防止のため、十分な活動ができませんでした。

## 4. 学校運営協議会の組織図



# 名張中学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和2年7月3日（金）19:00~20:00〉

- ① 委員の委嘱について
- ② 名張中学校「学校運営協議会会則」について
- ③ 委員紹介、会長・副会長選出
- ④ 昨年度の取組とコロナ禍における学校生活の様子について
- ⑤ 本年度の学校経営方針及び学校経営計画の承認について
- ⑥ 本年度の学校運営協議会の組織及び事業内容について
- ⑦ コロナ禍における今後の取組と目指す生徒像の共有と実現にむけた取組について
- ⑧ その他

学校運営協議会委員による授業参観 〈令和2年11月12日（木）10:00~14:25〉  
「特別の教科道徳」 授業公開

【第2回】学校運営協議会〈令和2年11月21日（土）13:30~15:00〉

- ① 目指す学校像の具現化に向けた取組について  
・学校運営協議会委員と生徒代表による懇談
- ② 懇談を踏まえて、具体化していく取組について
- ③ その他

【第3回】学校運営協議会〈令和3年2月27日（土）14:00~〉

- ① 本年度の実施結果及び成果と課題
- ② 学校自己評価について
- ③ 来年度に向けて
- ④ その他

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営（基本方針等）の承認
- ② 学校支援や地域貢献のあり方についての熟議を行いました。  
・コロナ禍における今後の取組について  
・目指す子ども像の共有と実現にむけて
- ③ 生徒代表との懇談  
・「目指す学校像の実現にむけて」という議題で熱心に議論がなされました。またその結果、校舎内17箇所のフラワーポットの設置など協議内容の1つが実現しました。
- ④ 学校評価についての協議を行い、ご意見をいただき「学校評価書」としてまとめる予定です。



## (2)【学校支援の充実】

### ① 「学びCSプロジェクト」の実施

夏休みの期間中、図書室を開放し、地域の方との交流や学習のサポートをしていただきました。学校運営協議会の委員さんには、管理者として参加いただき、昨年度より多くの参加を得ました。また3学期には1年生やきぼう学級を中心に学校支援ボランティアさんに教室で学習支援をいただきました。



### ② 生徒会活動（文化委員会）の活動支援

学校運営協議会の委員さんに花壇の苗をいただき、文化委員が花壇の整備等、校内の環境整備を行っています。



### ③ 第2グラウンドの環境整備

支援ボランティアさんを中心に、梅が丘にある第2グラウンドの草刈りなど定期的に環境整備をしていただいています。



### ④ 校舎内の環境美化

支援ボランティアさんが定期的に来校し、生け花など校内美化に努めていただいています。



### ⑤ 部活動の活動支援

支援ボランティアさんによる専門的な技術指導。

## (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 今年度は、新型コロナの影響で、地域行事への参加が難しかったが、学校運営協議会委員の方々と、生徒の代表者で「自分たちができること、地域に支援してほしいこと」についての懇談ができ、今後の取組につながる機会となりました。



### 3. 成果と課題

#### 【成果】

◇学校運営協議会を中心として、学校の現状、運営の方針を理解いただけたことにより、成果だけでなく、課題となっている事にも多様な視点から示唆や応援を頂くことができます。今年度は学校運営協議会での熟議だけでなく、運営協議会委員の方々と生徒代表数名が学校支援や地域貢献について直接話す機会を持つことができました。また学校支援や地域貢献について意識する事により、今まで数十年にわたり、贈書をいただき、本校の図書館教育の発展に貢献頂いていた地域の方や定期的に来校され、数年にわたり校舎内の環境美化に関わり支援をいただいている地域の方、そして休日にご厚意で学校周辺の清掃活動や除草作業をしていただいている学校周辺の住民の方々など、温かい目で見守っていただきながら、多くの地域の方々に支えられていることをあらためて感じることができました。

#### 【課題】

◆学校運営協議会のメンバーが各地域づくり協議会の会長や委員であることから、昨年度、それぞれの地域づくり協議会が主催する地域の行事に参加する機会が増え、子どもたちが活動する場が増えるとともに、学校や子どもたちの様子を地域に知っていただく機会となりました。しかしながら今年度、新型コロナウイルスの影響もあり、子どもたちが地域に出て行くことが難しい状況となり、子どもたちの様子を知って頂く機会や「将来の地域の担い手」として地域行事に参加するなど、地域へ貢献する場面が減少してしまいました。今後コロナ禍の中、新しい生活様式をふまえ、どのような形で地域貢献を進めていくことができるのかを考えていく必要があります。その意味でも一過性の取組ではなく、「できる人が、できる時に、できることを・・・」という視点で、継続的な息の長い取組へと発展させていくことが重要です。そのためには、学校と地域が「GIVE & TAKE」の関係ではなく、あくまでも、互いが気を使い合うことのない「Win & Win」の関係づくりに努めていく必要があるとあらためて感じました。

### 4. 学校運営協議会の組織図



# 赤目中学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<コロナウイルス感染症拡大防止のため中止>

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月16日(月)9:30~11:30>

- ① 委任状交付 運営協議会規則確認
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 授業参観
- ④ 議事
  - ・運営と組織
  - ・本年度の学校運営の基本方針
  - ・各種担当など
- ⑤ 情報交換

【第3回】学校運営協議会<令和3年2月19日(金)10:00~12:00>

- ① 本年度の学校運営の成果と課題
- ② 令和2年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観後、学校の課題について共有し、解決策について意見をいただきました。



- ② 義務教育9年間を見通し最終年度の中学3年での目指す子どもの姿について、現在の3年生が小学校時代の状況も踏まえ、取組の方向性を示唆いただきました。また、昨年度の様子と比較し、変化した状況はどういう取組をしたかの意見交流を行いました。

### (2)【学校支援の充実】

- ① 自転車の乗り方やマナー等、地域だよりでの啓発についての協力や理解を得ました。
- ② ボランティア募集や学校運営に関わる学校発の文書について、学校運営協議会会長と学校長の連名で発出することの了解を得ました。

- ③ コロナの収束後昨年同様に、中学になり不登校にならないため、中学1年の夏休みに地域で集いをもち、地域の子どもの様子を確認するとともに、元気づける場の設定をしていただけることを確認しました。

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 生徒が地域清掃活動を地域の方と一緒に行いました。(予定2月→2回の順延)

3. 成果と課題

【成果】

- ◇粘り強い指導を継続していく中で、生徒の様子が良くなっていったことを実感していただきました。
- ◇学校で行うこと、家庭が行うこと、地域が行うことなど役割を持って子どもを育てるなどの協力を得ました。
- ◇具体的な取組の方向性について協議できました。

【課題】

- ◆ボランティアなどの取組みについての方向性が定まっていない。
- ◆コミュニティ・スクールの取組を地域（自治協議会）へ広げていくこと。

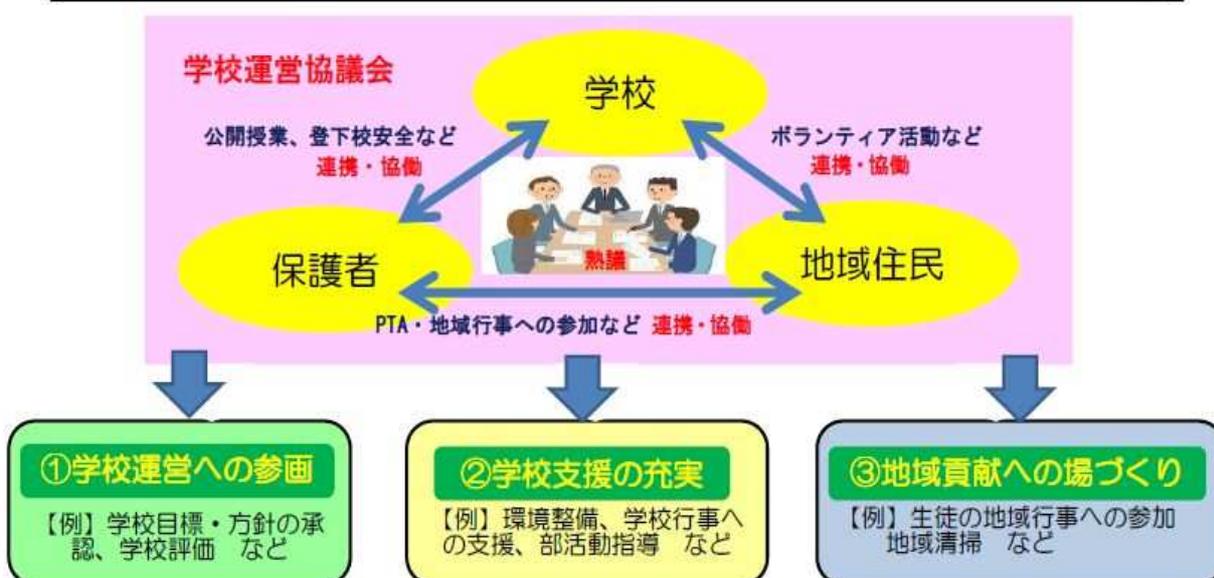
4. 学校運営協議会の組織図

## 赤目中学校コミュニティスクール

推進目標

一人ひとりが生き生きと輝く生徒の育成

—学校・家庭・地域が協働して、子どもを育てる。—



# 桔梗が丘中学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年11月20日(金)17時30分~19時00分>

- ① 設置証交付
- ② 委員の委嘱
- ③ 学校運営の基本方針について
- ④ 小中一貫教育進捗状況について
- ⑤ 学校の様子について
- ⑥ 学校運営協議会の進め方について

【第2回】学校運営協議会<令和3年2月12日(金)17時30分~19時00分>

- ① 学校運営の報告について
- ② 学校教育活動の評価について
- ③ 来年度のコミュニティ・スクールの取組について
- ④ 今後の予定

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 第1回運営協議会において基本方針を承認
- ② 第2回運営協議会において学校アンケートをもとにした課題について様々な角度から解決に向けた意見交換を実施



### (2)【学校支援の充実】

- ① 学校支援の方法については、PTA、生徒と共に環境整備作業等を行うことで、地域とともにある学校づくりをめざすため、今後の運営協議会において継続して協議していく予定

### (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 地域貢献の方法については、名張市の防災訓練の一助を担うべく、地域に出て、地域住民と生徒がつながりあう訓練となるよう、引き続き次年度も運営協議会において協議していく予定

## 3. 成果と課題

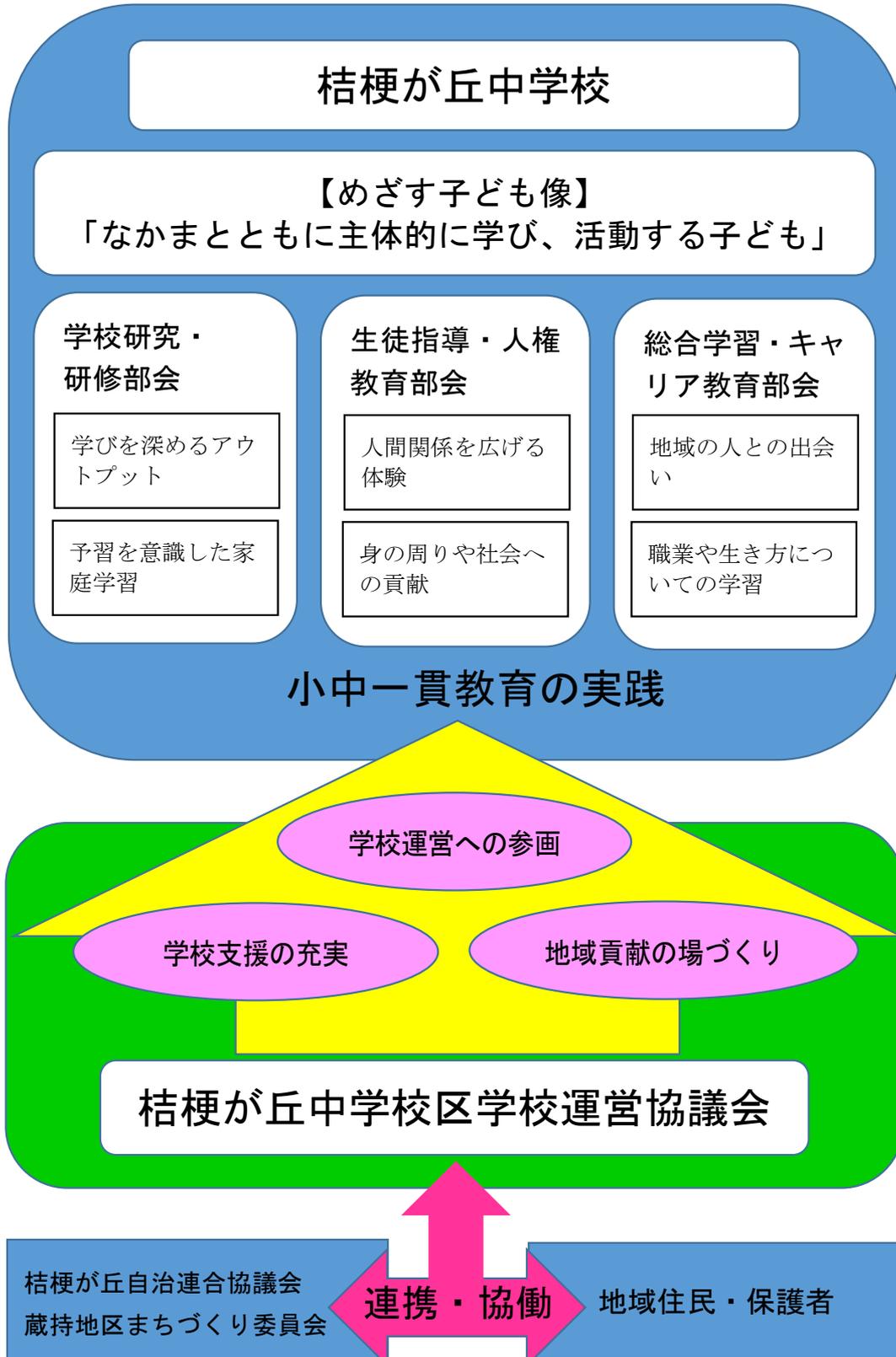
### 【成果】

- ◇学校運営協議会を立ち上げ地域と学校がつながる様な、様々な角度からの建設的な話し合いをもつことができました。
- ◇小中一貫教育を意識し、各小学校の運営協議会から1名ずつ委員に入ってくださいました。
- ◇地域とのつながりを意識し、桔梗が丘地域及び蔵持地域の会長に委員になっていただくことができました。

【課題】

- ◆今後、3本柱に沿った具体的な取り組み内容を協議し活動していく必要があります。
- ◆桔梗が丘地域と蔵持地域の2つの地域があり、それぞれ地域づくり組織があるため、具体的な取組を進めるにあたっては、すり合わせが必要です。

4. 学校運営協議会の組織図



# 北中学校

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年11月20日（金）19時～20時30分>

- ① 設置証交付、委嘱状交付
- ② 名張市学校運営協議会規則及び名張版コミュニティ・スクールの推進について
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 令和2年度学校経営計画・教育課程等について
- ⑤ 小中一貫教育進捗状況について
- ⑥ 本校生徒の様子等について
  - ・学力
  - ・学級満足度調査（Q-U調査）
  - ・令和2年度学校行事等
  - ・制服のブレザー化への移行について
- ⑦ その他

【第2回】学校運営協議会<令和3年2月8日（月）9時45分～12時>

- ① 授業参観（1・2年生を中心に）
- ② 令和2年度の学校評価について
- ③ コミュニティ・スクール組織図、各部会の取組について

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### （1）【学校運営への参画】

- ① 学校経営計画（教育課程等）の承認
- ② 学校課題（不登校、学習習慣の定着等）について共有し、解決策についてご意見をいただきました。
- ③ 小部会を編成し、学校支援、地域貢献の場づくりの企画等、部会で専門的な意見交流の場をもってはどうかというご意見をいただきました。
- ④ 打ち合わせ会をもち、部会の編成や内容、メンバー等について検討しました。  
（4. 学校運営協議会の組織図参照）
- ⑤ 第2回学校運営協議会では、委員全員で授業参観を行い、生徒の姿から協議をいただき、学校評価としてまとめました。



### （2）【学校支援の充実】

- ① 交通安全指導  
旧中京相互銀行前の交差点で、毎朝、地域の方が交通安全の旗を手に、生徒が安全にスムーズに登校できるように交通整理をしていただきました。
- ② 図書室の整備  
図書ボランティアの方が、書籍の整理、図書室の整備を定期的に行い、生徒がより利用しやすい環境を整えてくれています。40周年記念事業の一環として、図書室内に「伊藤たかみ文庫」（北中学校卒業生、芥川賞受賞作家）を設置していただきました。

- ③ 部活動の支援  
柔道部・剣道部、茶道部については、学校支援ボランティアの方にお世話になり、専門的な指導をいただいています。  
美術部については、学校運営協議会のメンバーの方の指導をいただき、40周年記念事業の一環として、3枚の大きな壁画を完成させました。
- ④ 地元企業の方による環境整備  
グラウンドの部室裏の草刈り及び溝の堆積物の撤去をしていただきました。
- ⑤ 中庭改修作業  
9月22日（火）、中庭改修作業の仕上げとして、北斗会、PTA本部役員、PTA環境美化委員の皆さん約50名が集まり、芝生張りを行いました。生徒たちのさらなる憩いの場、活動の場となるよう、環境の整備をしていただきました。
- ⑥ 航空写真撮影  
40周年記念事業の一環である航空写真撮影の際に、学校運営協議会の方に、グラウンドのライン引き等の準備をご協力いただきました。



①交通安全指導



②図書室の整備



②伊藤たかみ文庫



③茶道部



③柔・剣道部



③美術部



④部室裏環境整備



⑤中庭環境整備



⑥航空写真撮影

### (3)【地域貢献の場づくり】

#### ① 名張市総合防災訓練

11月21日（土）に実施された市総合防災訓練では、生徒会本部役員7名が地域の方とともに訓練に参加し、竹と毛布・ロープを用いて簡易担架を作る場面や、凝固剤を使った簡易トイレの実演では、モデルとなり活躍しました。訓練の内容を2学期末の集会で全校生徒に報告しました。

#### ② 感謝状の贈呈

日頃からお世話になっている地域のボランティアの方に、生徒会より感謝状を贈呈しました。



①防災訓練の様子



①防災訓練の報告



②感謝状の贈呈

### 3. 成果と課題

#### 【成果】

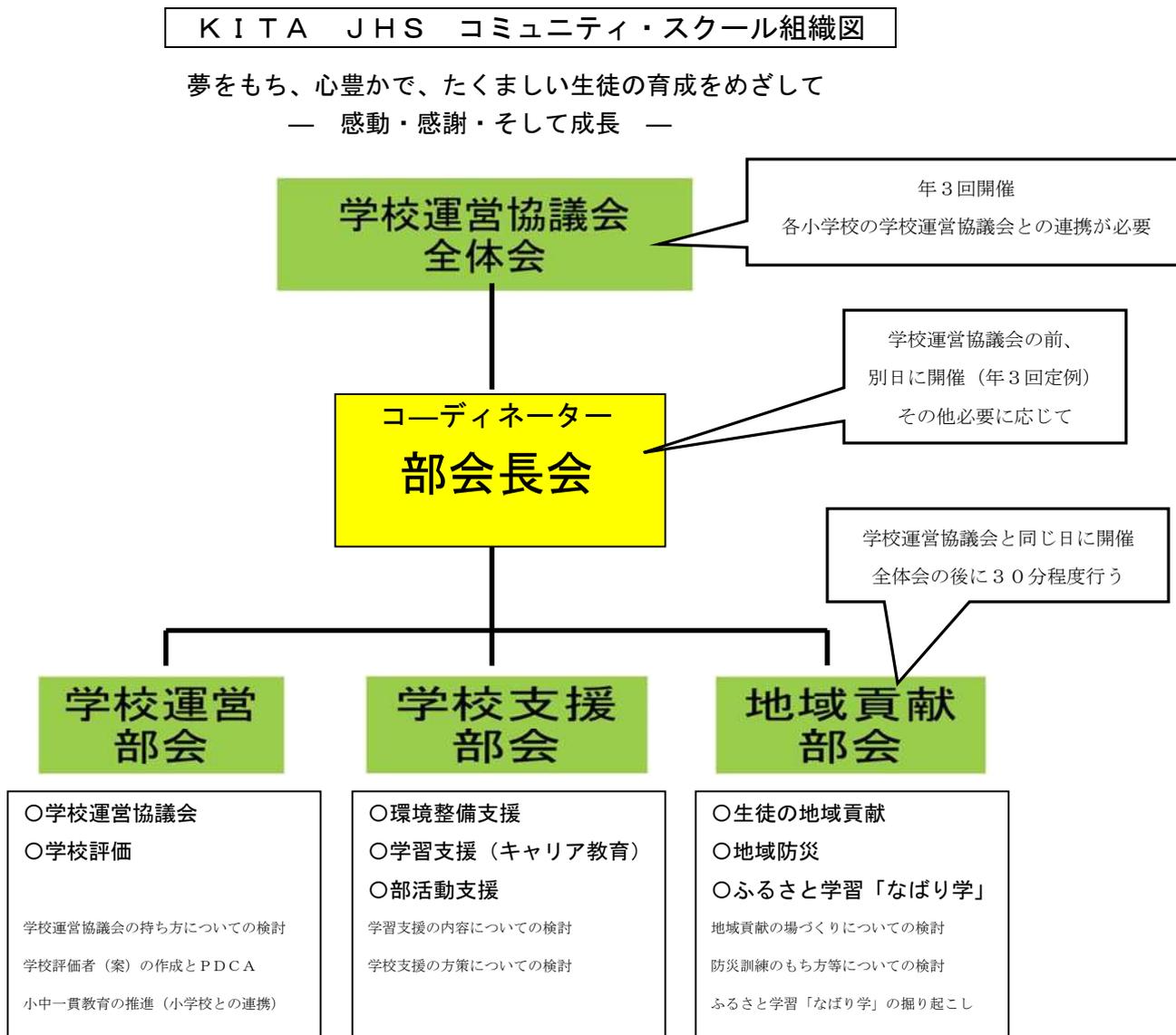
- ◇創立40周年を機に、地域の多くの方の参画を得て事業を実施していくなかで、北中学校をさらに活気のあるよりよい学校にしていこうという機運が高まりました。
- ◇学校が抱える課題や生徒の実態について、地域の方と共有することができました。
- ◇学校が支援をしてほしい内容について、地域の方に伝えることができました。
- ◇3つの地域の方が進めている地域づくりのビジョンについて、理解を深めることができました。
- ◇名張版コミュニティ・スクール3本の柱を今後より具現化していくために、小部会を編成する計画について話し合いをもつことができました。

#### 【課題】

- ◆本年度11月に第1回の学校運営協議会を開催し、学校の実態等を知っていただくのが精一杯の年度でした。
- ◆コロナ禍の中で、計画の変更や行動の制限があり、思うように事業が進まなかった部分がありました。
- ◆今後、学校づくりと地域づくりを連動させていくために、コーディネーター的な役割を担う人材が重要となってきます。
- ◆各小学校の学校運営協議会との連携が必要です。
- ◆管理職や担当者のみならず、他の教職員にも取組についてより周知していく必要があります。

#### 4. 学校運営協議会の組織図

(現在検討している内容)



# 南中学校区（つつじが丘小学校・南中学校）

## 1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会<令和2年5月26日(火) 午後7時~8時30分を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止>

- ① 委嘱状交付について(郵送)
- ② 令和2年度つつじが丘小学校・南中学校学校運営協議会について(郵送)
- ③ 令和2年度学校運営の基本方針・教育課程等について(郵送)
- ④ つつじっ子会議について(郵送)
- ⑤ プログラミング教育について(郵送)
- ⑥ 小中一貫教育の進捗状況について(郵送)
- ⑦ 地域における交通標語募集について(郵送)
- ⑧ 国際交流イベントについて(郵送)
- ⑨ 人権講演会・文化発表会について(郵送)
- ⑩ 地域防災訓練について(郵送)

【第2回】学校運営協議会<令和2年11月10日(火)午前11時00分~12時00分>  
会場：つつじが丘小学校

- ① 委嘱状交付について(確認)
- ② 令和2年度つつじが丘小学校・南中学校学校運営協議会について(確認)
- ③ 令和2年度学校運営の基本方針・教育課程等について(確認)
- ④ 学校運営協議会委員による授業参観  
子どもの様子について(授業参観の様子から)  
つつじっ子会議について(今後の状況を見て活動内容を判断)
- ⑤ プログラミング教育について(5月16日(土)、6月20日(土)予定を中止)
- ⑥ 小中一貫教育の進捗状況について
- ⑦ 地域における交通標語募集について
- ⑧ 国際交流イベントについて(9月19日(土)中止)
- ⑨ 人権講演会・文化発表会について(10月22日(木)中止)
- ⑩ 地域防災訓練について(11月21日(土)中止)  
未来へつなぐ学び支援事業について

【第3回】学校運営協議会<令和2年10月29日(火)午後7時~8時30分>  
会場：南中学校

- ① 学校運営協議会委員による授業参観
- ② 子どもの様子について(授業参観の様子から)
- ③ つつじっ子会議の進捗状況について
- ④ 小中一貫教育に関わるアンケートについて
- ⑤ 国際交流イベント代案について
- ⑥ 11月21日(土)の地域防災訓練、児童・生徒不参加について
- ⑦ 三重県令和2年度 次世代の家庭・学校・地域創生フォーラムについて

【第4回】学校運営協議会(令和3年2月22日(月) 午後6時30分~8時)  
会場:南中学校

## 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

### (1)【学校運営への参画】

- ① 第1回の学校運営協議会を中止としたため、学校運営の基本方針については、郵送し、第2回に確認をいただきました。
- ② 学校課題について協議を行いました。(子どもの様子について、プログラミング教育、交通安全等について、学校施設トイレについて)
- ③ 小中一貫教育、外国語活動・英語教育の取組である国際交流イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。代替案として中学校は英語で名張を紹介するパンフレット、小学校は名張を紹介する動画の作成を行いました。
- ④ 授業参観により、児童生徒の学習の様子を見ていただきました。
- ⑤ 学校評価について協議し、「学校評価書」としてまとめました。



①基本方針の承認



②学校課題について協議



③小中一貫教育  
国際交流の取組



④授業参観（小学校）



④授業参観（中学校）



④授業参観（中学校）

### (2)【学校支援の充実】

- ① 小中一貫教育への支援
- ② ふれあい隊による清掃支援や更生保護女性会によるあいさつ運動
- ③ クラブ・部活動への支援
- ④ 校内の草刈りや剪定作業等の環境整備支援
- ⑤ 図書館整備等の支援
- ⑥ 働く人から学ぶ会・学習支援（授業等の学習サポート）
- ⑦ 紙芝居
- ⑧ 折り紙教室
- ⑨ コアラさんによる登校指導及び安全パトロール（登下校安全確保支援）
- ⑩ つつじが丘・春日丘自治連合会による、交通安全標語募集への協力



②清掃支援



②あいさつ運動



③部活動支援



③部活動支援



④環境整備支援



⑤図書館整備支援



⑥働く人から学ぶ会



⑦紙芝居



⑧折り紙教室



⑨登下校安全確保支援



⑩交通安全標語表彰式

### (3)【地域貢献の場づくり】

- ① 地域学校協働活動であるつつじっ子会議では、あいさつ運動を地域に広めるためにはどうしたら良いか、話し合い、地域に住む大人もあいさつ運動に参加協力していただけるよう、回覧版で発信していくこと決め実施しました。
- ② 学校図書館の地域への開放（夏季休業中）を行いました。
- ③ 地域内の交通事故防止のため、地域づくり組織と協働し、交通安全標語を募集。校区内の交差点等へ標語の看板を掲示しました。



①つつじっ子会議



①あいさつ運動



③交通安全標語表彰式

## 3. 成果と課題

### 【成果】

◇つつじっ子会議では、今後の児童生徒の地域貢献について話し合い、多くの建設的な意見が出されました。

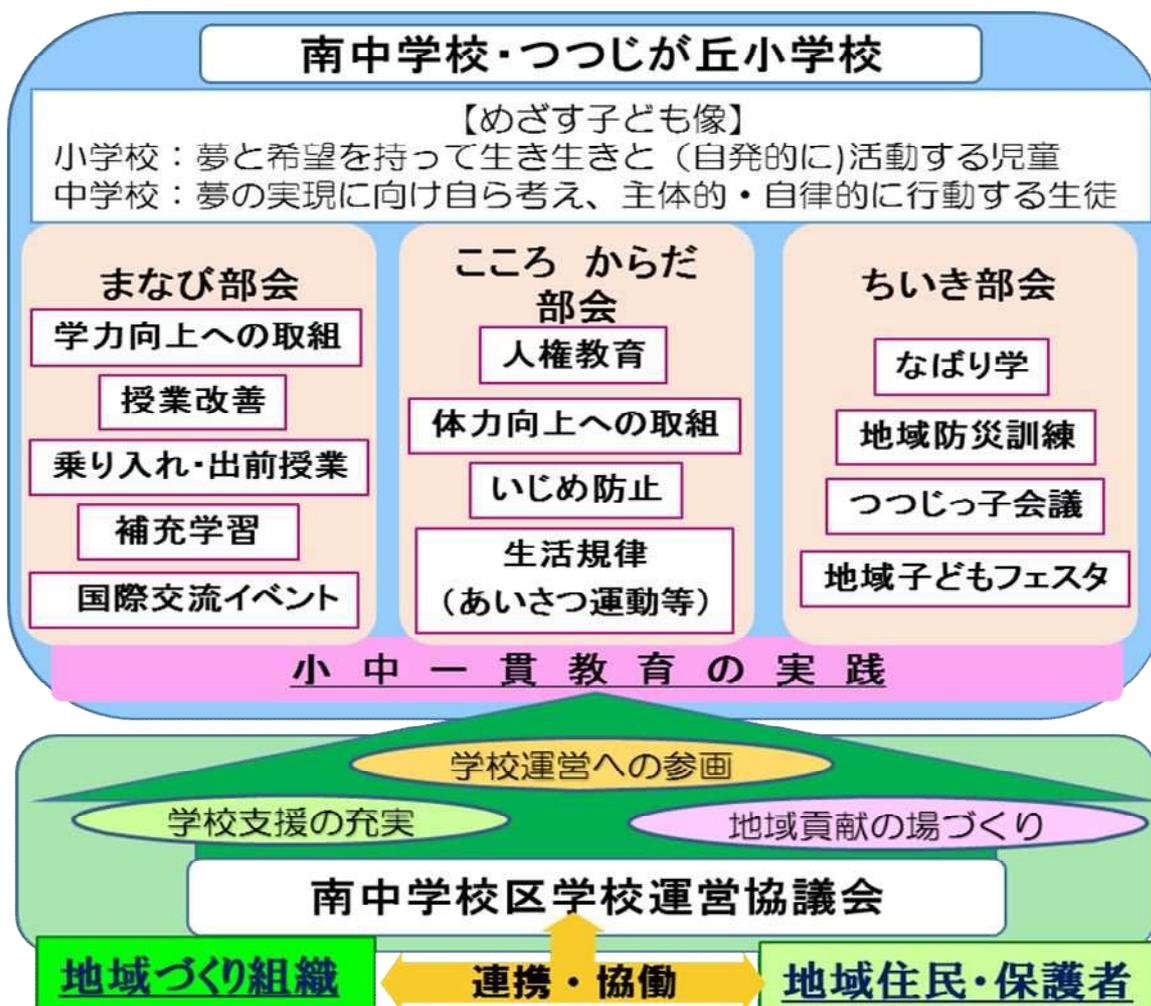
- ◇小中一貫英語カリキュラムに位置付けている「国際交流イベント」は、本年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、代替案を考え、工夫し、行うことができました。
- ◇人権学習の参観、講演会の代替案を検討し、地域の方々の協力を得て啓発・発信ができました。

【課題】

- ◆近大高専と連携し実施しているプログラミング教育は、本年度、新型コロナ感染拡大防止のため、開催することができませんでした。終息後、開催に向けて取り組みたい。
- ◆名張市総合防災訓練時における自治連合会主催の地域防災訓練に例年より小中学生がともに参加していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催することができませんでした。今後、状況をみながら学校運営協議会の中でも協議して実施していきたいと考えています。
- ◆地域とめざす姿を共有し、同じベクトルで、今後も、継続した取組を続けていくことが大切です。

4. 学校運営協議会の組織図

南中学校区では小学校と中学校の教職員が3つの部会に分かれて、小中一貫教育を実施しています。学校運営協議会についても小学校と中学校の組織を一つにして、南中学校区として会議を開催しています。南中学校区学校運営協議会では、この小中一貫教育の内容について情報共有しながら、実践への参画・支援・場づくりを行っています。また、学校課題についても共有し、取組についてご意見をいただいています。



# コミュニティ・スクールだより

第16号

名張市教育委員会事務局発行  
令和2(2020)年11月24日

## コミュニティ・スクール 梅が丘小学校・桔梗が丘中学校・北中学校 新たにスタート!

本年度に学校運営協議会設置校であるコミュニティ・スクールとしてスタートを切った学校が、第1回の学校運営協議会を開催しました。これにより、市内全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなりました。

10/16  
(金)

梅が丘  
小学校



4月にコミュニティ・スクールとなりました。第1回の学校運営協議会を1学期中に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、10月に延期して開催しました。当日は、委員の皆さんに会議の前に児童の縦割り班掃除と授業を見ていただきました。

11/20  
(金)

桔梗が丘  
中学校



校区再編により、蔵持小・桔梗が丘小・桔梗が丘南小・桔梗が丘東小の卒業生が通う中学校となりました。コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進を目指し、学校運営協議会も、4つの小学校の学校運営協議会から1名ずつの代表が入り組織しています。今後、学校と保護者・地域の協働の在り方について熟議していく予定です。

11/20  
(金)

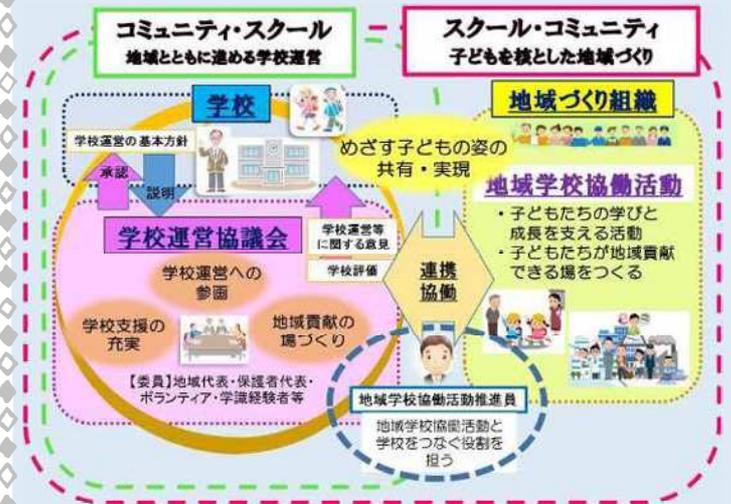
北中  
学校



「生徒一人ひとりを大切にできる学校」を目指す学校像の一つとして学校運営を行っています。制服のブレザーへの移行もその一つです。また、創立40周年を迎え、北斗会を中心に、中庭の整備や生徒の部活動等への資金援助等、様々な支援を実施していただきました。今後、コミュニティ・スクールとして、学校支援の充実、地域貢献の場づくりに向けて、地域づくり組織と協働し取り組んでいきます。

## コミュニティ・スクールから スクール・コミュニティへ part.1

「スクール・コミュニティ」とは?



スクール・コミュニティとは、子どもを核とした地域づくりのことです。地域づくり組織等では、これまでから、子どもの健やかな育成を目指した様々な活動を実施していただいています。スクール・コミュニティは、これら子どもたちの学びと成長を支える活動や子どもたちが地域貢献できる活動(地域学校協働活動)を学校運営協議会と協働して、より充実して行う仕組みです。地域学校協働活動を学校運営協議会と連携・協働しながら実施し、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを持続発展させていこうとする子どもを育成し地域の活性化を目指します。

★次回テーマは「地域学校協働活動」とは★

# コミュニティ・スクールだより

第17号

名張市教育委員会事務局発行  
令和2(2020)年12月1日

## 薦原地域×薦原小学校 スクール・コミュニティ 地域のシンボルマークをデザイナーと一緒に作ろう!

子どもを核とした地域づくりを目指し、薦原地域づくり委員会と薦原小学校が連携・協働する事業として、同小を卒業し同地域在住のデザイナーと子どもたちが地域のシンボルマークづくりに取り組みました。

この取組を通じて、子どもたちが地域に愛着を感じ、未来の地域づくりの人材育成につなげるとともに、デザイナーという職業について学ぶキャリア教育の一環としてのねらいも持っています。

授業は、11月18日(水)と20日(金)の2日に分けて行われ、子どもたちはデザイナーからの「薦原といえば?」という投げかけをヒントに、一人ひとりオリジナルのシンボルマークを作りました。今後、子どもたちのアイデアを参考にデザイナーが薦原のシンボルマークを作成し、2学期終業式にてお披露目され、その後は、薦原地域で広く活用される予定です。



## コミュニティ・スクールから スクール・コミュニティへ part.2

「地域学校協働活動」とは?

地域学校協働活動とは、「子どもを核とした地域づくり」を目指し、地域住民・保護者等の参画を得て実施する、子どもたちの学びと成長を支える活動や地域貢献活動のことです。

### 地域学習・職場体験学習

- ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする活動。
- ◆地域の産業についての職場体験学習、郷土の伝統・文化芸術学習等。



### 地域の行事等への参画

- ◆地域の行事、イベントへのボランティア参加・企画からの参画。
- ◆伝統行事での伝統文化・芸能の発表。
- ◆地域の防災訓練への参画等。



### 地域未来塾

- ◆中学生等を対象に、教員OBや高校生・大学生等などの地域住民の協力によって行う学習支援活動。

### 学校に対する様々な協力活動

- ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、本の読み聞かせ、授業補助や部活動の支援、企業等の教育プログラムの提供等。

### 放課後子供教室

- ◆地域住民の参画を得て、放課後や休日等に行う、学習や体験・交流といった様々な活動。

### 家庭教育支援活動

- ◆家庭教育について、保護者が学び合う機会づくり等。

★次回テーマは「学校と地域づくり組織の協働①」です★

# コミュニティ・スクールだより

第18号

名張市教育委員会事務局発行  
令和2（2020）年12月15日

## めざす学校像の具現化に向け

### 生徒と学校運営協議会委員が懇談

名張中学校

11月21日（土）、めざす学校像の実現に向けて、名張中学校の生徒と学校運営協議会委員が懇談しました。

懇談には、生徒6名が代表として参加し、学校の様子の紹介、頑張っていること等を話した後、学校運営協議会委員と、「どの子ども生き生きと輝ける学校」「何気ない毎日が幸せと感じることができる学校」の実現のためにできること、地域の方に支援してほしいことについて意見交換を行いました。

懇談の後の協議会では、生徒から出された意見を踏まえ、今後の方策について話し合われました。



## 生徒が市指定避難所の設営に協力

～総合防災訓練～

北中学校

市の総合防災訓練が行われた11月21日（土）、市指定避難所の北中学校で、生徒代表7名が、地域の方々と共に避難所設営に取り組みました。

竹と毛布・ロープを用いた簡易担架づくりや凝固剤を使った簡易トイレの実演では、モデルとなり活躍しました。



## コミュニティ・スクールから

スクール・コミュニティへ part.3

### 「学校と地域づくり組織等との協働①」

#### 箕曲地域づくり委員会・箕曲市民センター ×箕曲小学校・箕曲小学校PTA

箕曲小学校では、コミュニティ・スクール導入以降、保護者・地域・学校がめざす子どもの姿を共有し、実現に向けた熟議を重ねています。熟議の結果を受け、地域づくり委員会では、以前から実施している学校と協働した取組を発展させ、住みやすさMVPの地域を目指し取り組んでいます。



#### はなももくらぶ

##### 夏休みだよ～！箕小図書室に全員集合

箕曲小の図書室が地域に住む大人と子どもとの交流の場になればと考え実施しています。例年「Let's Enjoy English! (英語に親しもう!)」 「夏休みの宿題を2時間で完成(書道教室)」 「桃の収穫と俳句にチャレンジ」等、様々な企画を実施しています。今年はコロナ禍の短い夏休みでしたが、「簡単マスキング」 「書道教室」を実施しました。6日間開催で、のべ166名の利用がありました。



#### みのわたんけんものがたり

「文化の日に箕曲の歴史と文化を知らう!」と地域づくり委員会子ども育成部が主催で行われ、4年目となります。本年度は、日頃より目している風景、耳にしている言葉の由来等を伝承し、改めて地域の良さを知ることを目的に、箕曲中村エリアで実施しました。約40名の参加があり、子どもたちは、「シイタケ園」「下水処理場」の見学、「箕曲中村の歴史」のお話の他、地元の大工さんと一緒に「木工体験」に取り組みました。



#### 箕曲文化祭

小学校を会場に12月の土日に2日間開催で実施しています。そのうち、土曜日は学校を月曜振替の一日授業日とし、児童の舞台発表・親子体験教室を行います。日曜日は、保育園・幼稚園、中学校吹奏楽部、市民センターの活動等の演奏発表や展示、しし神楽等の伝統文化伝承、模擬店、PTAのゲームコーナーなど、子どもから高齢者までが交流する催しとなっています。コロナ禍の今年は、演奏発表は中止し、展示は市民センターで、小学生の体験教室は学校で実施しました。

#### 環境整備作業

運動場や校舎周辺の草刈り、庭木の剪定、生い茂った草木の処理等、地域づくり委員会の環境部と地域振興部が中心となり、夏休み中に小学校の環境整備を行いました。きれいな環境で、子どもたちは元気に2学期を迎えることができました。



★次回テーマはく「学校と地域づくり組織等との協働②」>です★

# コミュニティ・スクールだより

第19号

名張市教育委員会事務局  
令和3（2021）年1月26日発行

## 文部科学大臣表彰受賞！

～南中学校区 地域学校協働活動～

### 次世代を担う小・中学生が 地域を活性化していく

南中学校区のコミュニティ・スクールの取組が文部科学大臣表彰を受賞しました。南中学校区は、平成27年度から小中一貫教育を実施し、平成29年のコミュニティ・スクール導入以降は、学校運営協議会についても合同で開催し、小・中学校と保護者・地域が連携・協働した活動を進めています。

その取組の一つである「つつじっ子会議」が地域学校協働活動の好事例として評価され、この度の受賞となりました。「つつじっ子会議」では、南中学校区がさらに魅力ある地域になるよう、身近な課題を取り上げ話合っています。その課題解決に向けて児童・生徒が主体的に企画・発信しています。地域の方々にも入っていただく拡大つつじっ子会議の他、「あいさつ・ありがとうグループ」・「イベント企画・交流グループ」・「つつじっ子新聞発行グループ」・「制作グループ」の4に分かれ活動しています。



#### つつじっ子会議 取組の成果

- 子どもと地域の人たちが触れ合う場、多様な年齢層の人が参加できるイベントを企画することにより、イベントに参加する子どもの人数が増えました。（中学生が出店した「サンドイッチ」は、30分で完売。）
- 地域を愛する気持ちを育むキャラクター「えみらる」の制作により、学校行事や地域のイベントが活性化しました。
- 地域づくり組織と学校が連携・協働して防災訓練を実施することにより、地域の防災への取組の中に中学生の活躍の場ができました。
- 話し合われた内容が実現していく姿を見て、つつじっ子会議への参加者が年々増えています。

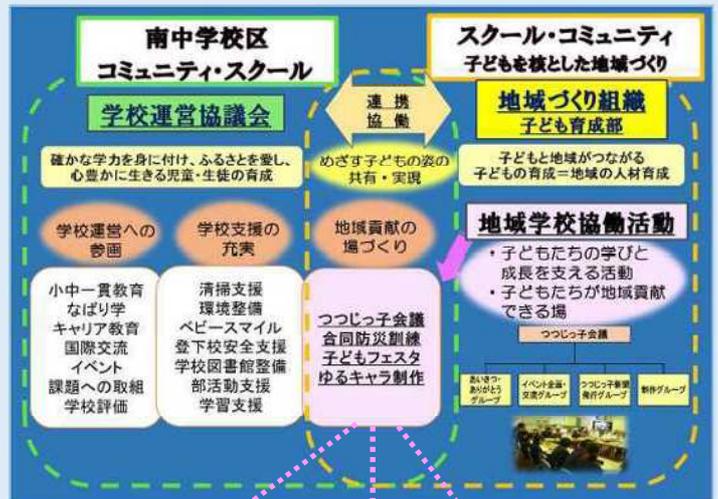
## コミュニティ・スクールから

スクール・コミュニティへ part.4

### 「学校と地域づくり組織等との協働②」

#### 南中学校・つつじが丘小学校 × 地域づくり組織

南中学校区は、コミュニティ・スクールの取組として進めてきた「地域貢献の場づくり」を『地域学校協働活動』と捉え、地域づくり組織と連携・協働した取組を進めています。



★次回テーマはく「学校と地域づくり組織等との協働③」>です★

# コミュニティ・スクールだより

第20号

名張市教育委員会事務局  
令和3（2021）年3月10日発行

## コミュニティ・スクールの

### 今後の推進・充実に向けて

#### 名張市小中一貫コミュニティ・スクール

##### 推進協議会 開催

2月18日（木）に小中一貫コミュニティ・スクール推進協議会を開催しました。この協議会は、地域づくり代表者、保護者代表、代表校長、教頭、教職員、事務局職員で構成され、各校の取組の進捗状況や課題を共有し検討する目的で開催しています。

小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの推進状況について中学校区代表校長から報告があり、その後、文部科学省CSマイスター 木本 育夫さんから、「小中一貫教育の充実と地域学校協働活動の推進に向けて」の講話と名張市の取組へ助言をいただきました。



#### 「コミュニティ・スクール実践集2020」できました

本年度の特色ある活動を集め「コミュニティ・スクール実践集2020」を作成しました。コロナ禍にあっても工夫をしながら実施した各校の様々な事例や、コミュニティ・スクールの取組を子どもを核とした地域づくりであるスクール・コミュニティに発展させていくためのアイデアが満載です。

「コミュニティ・スクール実践集2020」は、名張市公式HPで公開しています。是非ご覧ください。



## コミュニティ・スクールから スクール・コミュニティへ part. 5

### 「学校と地域づくり組織等との協働③」

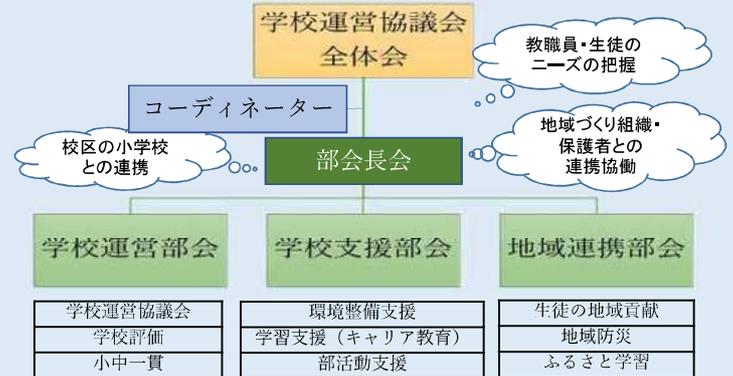
#### 北中学校と地域づくり組織との連携協働

11月にコミュニティ・スクールを導入した北中学校は、校区内に薦原・美旗・すずらん台・桔梗が丘と、複数の地域づくり組織を有する中学校です。充実した学校支援体制の構築と地域づくり組織と連携協働した取組を実施するため、三つの部会を設けて、学校運営協議会委員がいずれかの部会に所属しています。本年度は、部会長が中心となって、三つの部会の組織づくりとその取組内容を検討しました。来年度より動き出します！

#### KITA JHS コミュニティ・スクール組織図

夢をもち、心豊かで、たくましい生徒の育成をめざして

— 感動・感謝・そして成長 —



## 名張市のコミュニティ・スクールの取組が 文部科学省のFacebookで紹介されました。

【取組紹介】三重県名張市の取組について

名張市では、4年前からコミュニティ・スクール（以下、CS）を導入し、本年11月1日に市内全ての公立小中学校がCSになりました。CS導入にあたっては、担当部署が各学校や地域に丁寧に説明しながら進めていましたが、導入当初、学校や地域が感じていた「CSって何？」という素朴な疑問の解決が急務であると感じていました。と同時に、「名張市が目指している学校や地域の姿」を教職員や地域の方々に伝えることも大切であるとのことから、『コミュニティ・スクールだより』を発行し、現在も随時発行中です。

CS導入後、子どもたちへの学習支援やさまざまな地域の行事や自然体験など、学校と地域の皆さんが連携して活発な活動がなされるようになりました。これら各学校の取組や最新のCS情報なども、「コミュニティ・スクールだより」に掲載しています。

また、名張市では、CS導入を教育振興基本計画（第二次名張市子ども教育ビジョン）の前期計画（H28～R2）に位置付け、導入促進を図ってきましたが、さらに「持続可能な社会の創り手の育成」を目指し、CSを発展させた「スクール・コミュニティ構想」を後期の計画（R3～）に反映することにしました。今後は、すべての学校の学校運営協議会の一層の充実を図りながら、教育委員会と市長部局が連携し、地域学校協働活動を活性化させることで、「子どもを核とした地域づくり」を進め、スクール・コミュニティ構想を具現化しようとしています。

『コミュニティ・スクールだより』のバックナンバー

URL <http://www.city.nabari.lg.jp/s057/020/080/20201126154148.html>

名張市の取組が、文部科学省のFacebookで紹介されました。



生涯学習マスコット「マナビィ」

**コミュニティ・スクールと**

**地域学校協働活動を**

**一体的に推進することで**

**地域とともにある学校づくり**

**学校を核とした地域づくり**

**を目指します！**



文部科学省

総合教育政策局 地域学習推進課 地域学校協働活動推進室

